

医学科教育学修プログラム

令和8年度 前期

1年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

高度 Advanced	A	臨床研修を開始できるレベルであること	学年	科目名	1-3年						1年															
応用 Applied	B	臨床実習生相当の医学生として模擬的に関与、行動できる			入門 科目	教養 主 題 科 目	教養 基 幹 科 目	教養 基 幹 科 目	教養 基 幹 科 目	外国 語 科 目	健康 ス ポ ー ツ 科 学 実 技	行 動 科 学	基 礎 医 学 体 験	最 新 診 断 ・ 治 療 学	医 学 史	実 験 動 物 学	医 用 統 計 学	基 礎 地 域 医 療 学	細 胞 組 織 学	細 胞 生 理 学	細 胞 生 化 学	免 疫 生 物 学	遺 伝 生 化 学	発 生 医 学	基 礎 運 動 器 学	
基礎 Basic	C	基礎となる能力を修得していること			大学入門科目・基礎的デザイン・キャリア入門	基礎科目・専門科目 基礎科目・専門科目など	人文社会系科目 （心理学・社会学・教育学）	自然科学系科目 （物理学・化学・生物学・天文学・地学など）	医歯薬工学系科目 （機械工学・電気工学・化学工学・コンピュータサイエンスなど）	コミュニケーション系科目 （英語・外国語・第二外国語など）																
	D	基礎となる知識を修得していること																								
	E	経験・修得する機会はあるが、単位認定に関係ない																								
	F	経験・修得する機会がない																								
			単位		3	14	9	6	8	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.5	2	2	1	1	0.5	2		

責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。
患者の利益を重視する患者中心の医療を修得し、実践できる。
生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを持ち続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。

コミュニケーション

[illegible]

他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を修得し、実践できる。

[illegible][illegible]

診療の実績

[illegible]

I 知的探究と創造性									
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

医学、科学探究の成果が社会に貢献している事例を知り、重要性を理解できる。

[illegible]

英語を母国語とする人と対話ができる。

E	E	E	E	E	C	E	E	E	E	E	E	E	E	E	D	D	E	E	E	E	E
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[illegible]

地域社会と人々に近い、地域における協働リーダーと組織し、地域協働に貢献すること。

Timeline of the 2019-2020 season showing the progression of COVID-19 cases and deaths in the United States. The timeline spans from March to December. Key events include the first confirmed case in March, the first death in April, and the declaration of a public health emergency in March. The timeline shows a significant increase in cases starting in April, peaking in May, and then declining through the summer and fall. The number of deaths also shows a similar trend, peaking in May and then declining. The timeline is color-coded: yellow for cases, red for deaths, and green for the public health emergency declaration.

医学科 1 年次目次（前期）

区分		授業科目名	科目責任者			
必修	入門	大学入門ゼミ	植木 賢	:	1	～ 2
必修	入門	情報リテラシ	大森幹之	:	3	～ 6
必修	入門	キャリア入門	山田七子	:	7	～ 8
必修	主題	基礎手話言語	濱崎佐和子	:	9	～ 11
選択	主題	日本の文化と心	森田明美	:	12	～ 13
選択	主題	鳥取県学～鳥取県の歴史・自然からB級 グルメまで～	足立 正	:	14	～ 15
選択	主題	教養ゼミナール（1） 「最先端医学研究に挑戦してみよう」	檜山武史	:	16	～ 18
選択	主題	教養ゼミナール（1） 「科学ニュースを読もう」	小幡史子	:	19	～ 20
選択	主題	教養ゼミナール（1） 「骨と人類学」	岡崎健治	:	21	～ 22
必修	基幹（自然）	基礎生物学	松尾 聡	:	23	～ 26
必修	基幹（自然）	基礎物理学	亀山道宏	:	27	～ 28
必修	基幹（自然）	基礎化学	木村宏二	:	29	～ 30
必修	基幹（自然）	基礎数学	井上順子	:	31	～ 32
必修	基幹（実験演習）	早期体験・ボランティア	森田明美	:	33	～ 35
必修	基幹（実験演習）	ヒューマンコミュニケーションⅠ	植木 賢	:	36	～ 38
必修	外国語	コミュニケーション英語A	ウィルシャー	:	39	～ 41
必修	外国語	コミュニケーション英語A	ジアディーン	:	42	～ 44
必修	外国語	コミュニケーション英語A	青砥ダイアン	:	45	～ 46
選必	外国語	ドイツ語基礎Ⅰ	山城裕子	:	47	～ 48
選必	外国語	フランス語基礎Ⅰ	バルディ	:	49	～ 50
選必	外国語	中国語基礎Ⅰ	要木佳美	:	51	～ 52
選必	外国語	ロシア語基礎Ⅰ	福安佳子	:	53	～ 55
必修	健康スポーツ	健康スポーツ科学実技	西村正広	:	56	～ 57
必修	専門科目	基礎運動器学	横田茂文	:	58	～ 61

※選択科目：選択、選択必修科目：選必、必修科目：必修は令和8年度入学者を基準としています。

※コミュニケーション英語は、クラス分けを発表しますので、確認ください。

科目コード / Subject Code	AG100100
ナンバリング / Numbering	LA0TH1100
科目名 / Subject Name	大学入門ゼミ
英文科目名 / Subject English Name	Introduction to Education at University
担当教員 / Teacher Name	植木 賢, 新里 早紀
クラス / Class	
開講学期 / Semester	前期
対象学年 / Lectures Target	1
開講時期 / Quarter	前期
講義室 / Room	
科目区分 / Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限 / Week・Hour	他
単位区分 / Unit Classification	必修
授業形態 / Lecture Form	一般講義
単位数 / Unit Count	0.5
準備事項 / Matter of Prepare	
備考 / Note	
担当教員所属・研究室 / Department/Center and Room	植木 賢 (学部教育支援室)
オフィスアワー / Office Hours	月曜日 16時30分～18時 来られる際には、事前連絡をお願いします
担当教員への連絡方法 / Contact Details	医学教育総合センター tel:0859-38-6438
授業の目的と概要 / Course Description and Outline	新入生同士で討論・企画・立案等を行うことによって協調性や計画性を養い、医学に対する勉学意欲を高揚させ、並びに学生相互の親睦を図り、健全な学生生活の基礎を学ぶ
キーワード / Keywords	協調性, 自己表現・自己アピール力, 他者理解力, 企画力
到達目標 / Objectives	1) 自ら学び、自ら考える力をつけることができる 2) 学生同士で協調し、討論・企画・立案することができる 3) 母校および地域について、他者に紹介することができる
他の科目との関連 / Prerequisite	
教科書 (テキスト) ・参考書 / Textbooks and Bibliography	なし
授業の形式 / Classwork	講義 (15%) と発表を含むグループ演習 (85%)
成績の評価方法及び基準 / Assessment	学生同士のピア評価および成果物の評価、レポート。
担当教員からのメッセージ / Message from the Teacher	
授業計画 (コマ単位で記入できない科目: 卒業研究や実習など) / The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 / Educational Grand Design	現代的教養 (文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養 (論理的な課題探求と解決力)、現代的教養 (創造性に富む思考力)、人間力 (自律性に基づく実行力)、人間力 (多様な環境下での協働性)
ディプロマ・ポリシーとの関連 / Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験 / Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 / Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細 / Course schedule

回 / Times	授業内容 / Course Contents	予習・復習内容 / Contents Of Preparation Review	備考 / Note
1. [4/14(火)1時限] 【 121講義室】	授業全体のオリエンテーション 研修・ 討議・グループ活動 チューター班ご とに指定したテーマから3分～5分程度 の動画を作成、提出後、関係教員および 学生相互で評価を行う。 / 【キーワード】 協調性，自己表現・自己アピール力，他 者理解力，企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))
2. [4/21(火)5時限] 【 431講義室】	研修・討議・グループ活動 チュータ ー班ごとに指定したテーマから3分～5分 程度の動画を作成、提出後、関係教員お よび学生相互で評価を行う。 / 【キーワ ード】協調性，自己表現・自己アピール 力，他者理解力，企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))
3. [4/24(金)1時限] 【 121講義室】	DEI講義：ダイバーシティキャンパス推 進室 研修・討議・グループ活動 チュー ター班ごとに指定したテーマから3分 ～5分程度の動画を作成、提出後、関係 教員および学生相互で評価を行う。 / 【 キーワード】協調性，自己表現・自己ア ピール力，他者理解力，企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))
4. [4/30(木)5時限] 【 112講義室】	研修・討議・グループ活動 チュータ ー班ごとに指定したテーマから3分～5分 程度の動画を作成、提出後、関係教員お よび学生相互で評価を行う。 / 【キーワ ード】協調性，自己表現・自己アピール 力，他者理解力，企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))
5. [5/14(木)5時限] 【 131講義室】	環境報告書等の説明：施設環境部 研修 ・討議・グループ活動 チューター班 ごとに指定したテーマから3分～5分程度 の動画を作成、提出後、関係教員および 学生相互で評価を行う。 / 【キーワード】 協調性，自己表現・自己アピール力 ，他者理解力，企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))
6. [5/26(火)1時限] 【 121講義室】	研修・討議・グループ活動 チュータ ー班ごとに指定したテーマから3分～5分 程度の動画を作成、提出後、関係教員お よび学生相互で評価を行う。 / 【キーワ ード】協調性，自己表現・自己アピール 力，他者理解力，企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))
7. [6/5(金)1時限] 【 121講義室】	研修・討議・グループ活動 チュータ ー班ごとに指定したテーマから3分～5分 程度の動画を作成、提出後、関係教員お よび学生相互で評価を行う。 / 【キーワ ード】協調性，自己表現・自己アピール 力，他者理解力，企画力	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))
8. [7/6(月)5時限] 【 431講義室】	作成動画発表会 研修・討議・グループ 活動 チューター班ごとに指定したテ ーマから3分～5分程度の動画を作成、提 出後、関係教員および学生相互で評価を 行う。 / 【キーワード】協調性，自己表 現・自己アピール力，他者理解力，企画	指定したテーマの中から選び、3分～5分 程度の動画もしくはパワーポイントファ イルでの発表に関する構想を準備する。	【担当者】学部教育支援 室・植木 賢 他 / (対 面可：対面、対面不可 ：パターン3遠隔(リアルタ イム学習))

科目コード / Subject Code	AG200100
ナンバリング / Numbering	LAINF1000
科目名 / Subject Name	情報リテラシ
英文科目名 / Subject English Name	Information Literacy
担当教員 / Teacher Name	大森 幹之
クラス / Class	
開講学期 / Semester	前期
対象学年 / Lectures Target	1
開講時期 / Quarter	前期
講義室 / Room	
科目区分 / Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限 / Week・Hour	月 3, 月 4
単位区分 / Unit Classification	必修または選択
授業形態 / Lecture Form	一般講義
単位数 / Unit Count	2.0
準備事項 / Matter of Prepare	
備考 / Note	
担当教員所属・研究室 / Department/Center and Room	大森 幹之（情報戦略機構）
オフィスアワー / Office Hours	月曜日 12:00~13:00
担当教員への連絡方法 / Contact Details	メールで大森 <ohmori@tottori-u.ac.jp> まで連絡して下さい。
授業の目的と概要 / Course Description and Outline	【目的】 情報技術を活用して、問題を解決していく能力を身につける。 【意義】 本講義は、情報化社会がますます進展している中、学生の専門や進路等を問わず、科学的な理解に裏打ちされた情報活用能力を育み、IT人材の裾野を広げていくことの重要性に応えるものである。具体的には、情報を主体的に収集、判断、表現、処理、創造し、発信、伝達できる力を養うことが本講義の意義である。 【概要】 本学の情報環境、コンピュータ、情報ネットワーク、情報セキュリティ、情報検索、情報倫理、ワープロソフト、表計算ソフトに関する講義や演習によって情報を利活用するための基礎的な知識と、応用する能力を身につける。
キーワード / Keywords	コンピュータ、情報ネットワーク、情報セキュリティ、情報検索、情報倫理、ワープロソフト、表計算ソフト
到達目標 / Objectives	下記の全項目を達成することを到達目標とします。 2. 本学の教育用情報ネットワークを適切に利活用できる。 3. インターネットや図書館などの様々な情報源から必要な情報を入手し適切に評価できる。 4. 情報セキュリティ対策を適切に行える。 5. 著作権や知的財産権について理解し、適切に利用し、利用させることができる。 6. 情報倫理について理解して情報を適切に使用・利用できる。 7. インターネットを通じたコミュニケーションに必要なメールやSNS、遠隔会議システムなどを利用できる。 8. ワープロソフトで定められた様式に従った文書を作成できる。 9. 表計算ソフトで基礎的なデータ処理・図表の作成ができる。
他の科目との関連 / Prerequisite	この科目を履修するにあたって、必要な前提科目はありません。
教科書（テキスト）・参考書 / Textbooks and Bibliography	購入が必要な教科書はありません。参考になる書籍は講義中に適宜紹介します。 授業の資料はmanaba（https://manaba.center.tottori-u.ac.jp）で配布します。
授業の形式 / Classwork	講義（75%）とノートパソコンを用いた演習（25%）を主体とします。講義は初回と第2回を対面形式で、残りをオンデマンド形式で実施します。
成績の評価方法と基準 / Assessment	提出物と試験で評価します。 評点については、満点を100点とし、60点以上を合格とします。 評点の配分は以下のとおりです。 * レポート課題（ワープロソフト、表計算ソフト）：25点 * 各回の小テスト（合計で）：15点 * 期末テスト：60点

担当教員からのメッセージ / Message from the Teacher	講義は初回と2回目を対面形式で、残りをオンデマンド形式で実施します。 毎回の授業にあたっては以下のものを必ず用意してください。 1. ノートパソコン 2. ACアダプタ 3. 接続可能なネットワーク 4. 初回の授業で配布される冊子『教育用情報ネットワーク利用方法』 5. 初回と2回目のみLANケーブルと有線LANアダプタ 上記に加えて教育用情報ネットワークやe-Learningシステムの利用には「鳥大ID」と「パスワード」が必要になりますので、忘れないように注意してください。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） / The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 / Educational Grand Design	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 ・現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識） ・現代的教養（特定の専門分野に関する理解） ・現代的教養（論理的な課題探求と解決力） ・現代的教養（創造性に富む思考力） ・人間力（自律性に基づく実行力） ・人間力（多様な環境下での協働力） ・人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 / Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。 2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる。 3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している。 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。
実務経験 / Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 / Relationship between the work experience and the course	なし

回 / Times	授業内容 / Course Contents	予習・復習内容 / Contents Of Preparation Review	備考 / Note
1〔4/9(木)3限〕【431】	ガイダンス 授業の進め方と評価についての紹介 鳥取大学情報システムの紹介 ネットワークの設定 有線LAN 無線LAN 到達目標は、鳥取大学情報システムについて理解し、本学の教育用ネットワークが利用できるようになること。	【予習】PCにログインして正常に動作することを確認する。自宅などでインターネット接続できる場合は、Webブラウザによる基本的な操作（検索、ページの表示など）を行う。また、ファイルやフォルダの基本概念（作成、移動、削除など）を理解し、具体的な操作を試みる。【復習】鳥取大学情報システム各種にログインできるか確認す。また、「必携パソコンの利用手引き」の電子ファイルを取得して内容を確認する。	この会は対面で実施します。PC、電源アダプタ、LANケーブルを持参すること（毎回）。【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
2〔4/9(木)4限〕【431】	多要素認証の設定 メールの利用 大学が提供するMicrosoft 365 (Office) の紹介 到達目標は、鳥大IDとともに利用する多要素認証を設定できるようになること。大学が提供するメールについて理解し、基本的な操作が行えるようになること。大学が提供するMicrosoft365について理解し、利用を開始できること。	【予習】「必携パソコンの利用手引き」の多要素認証、メール、Microsoft365に関する部分を読む。【復習】「必携パソコンの利用手引き」のメールに関する部分を参照し、メールの操作を行う。Microsoft Office (Word、Excel、PowerPoint) をインストールし、起動を確認する。	この会は対面で実施します。【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
3〔4/20(月)3限〕【オンデマンド】	学術情報の検索，図書館の利用	【予習】興味のある分野のキーワードを調べておく。【復習】図書館やCiNii, PubMedなどのサイトで、所属学科の教員名で論文や著書を検索し、どういふ分野で活躍しているかを確認する。また、興味のある分野に関するキーワードで論文や著書を検索する。図書館のサイトを利用して、貸出し履歴の確認、圖書の予約等ができることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
4〔4/20(月)4限〕【オンデマンド】	情報モラル 情報モラルとは何か デジタル情報の特性 個人情報保護法について プライバシについて 具体例を交えながら	【予習】とくにインターネット上の情報のあり方について考える。【復習】コンピュータで情報を扱う際の注意点について確認すること。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
5〔4/27(月)3限〕【オンデマンド】	著作権 著作権の概要 著作権に関する基本的な権利 著作権の侵害と例外 引用とは何か 引用的方法 自分の著作物にも著作権がある 知的産業権と著作権 ソフトウェアライセンスと著作権 生成AIと著作権 DVDのリッピングについて P2Pと著作権	【予習】著作権とはなにかについて調べる。【復習】著作権とは何かについて理解し、著作物を適切に利用し、利用させることができることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
6〔4/27(月)4限〕【オンデマンド】	デジタルとアナログ、標本化、量子化、符号化、n進数、文字・音・画像のデジタル化、データと情報、エントロピー、情報量	【予習】デジタルとアナログの違い、デジタル化、情報の量について調べておく。【復習】10進数とn進数の変換方法を確認する。自己情報量と平均情報量、相互情報量を求める問題を解く。データ量・情報量の大小関係を比較できることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
7〔5/8(金)3限〕【オンデマンド】	コンピュータのハードウェアとソフトウェア、ファイルとフォルダ・ディレクトリ、パス、アルゴリズムの表現（フローチャート）、並べ替え(ソート)、探索(サーチ)	【予習】コンピュータのハードウェアの5大装置、ソフトウェアの種類について調べておく。【復習】ソフトウェアによってコンピュータがハードウェアを制御する仕組みについて説明できることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
8〔5/8(金)4限〕【オンデマンド】	インターネット、パケット、プロトコル階層、MACアドレス、IPアドレス、DHCP、DNS、URL、SMTP、POP、IMAP、HTTP、Web	【予習】インターネットの特徴などについて調べておく。【復習】Webのデータをダウンロードするまでの仕組みを説明できることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之

授業計画詳細 / Course schedule

回 / Times	授業内容 / Course Contents	予習・復習内容 / Contents Of Preparation Review	備考 / Note
9〔5/11(月)3限〕【オンデマンド】	情報セキュリティの脅威と安全策（マルウェア及び認証セキュリティ、左記に係る不正アクセス事例） 情報セキュリティとその脅威と事例	【予習】シラバスを読み、意味の分からない用語などについて調べる 【復習】認証に関するセキュリティやマルウェアについて理解できていることを確認する 【予習】マルウェア、不正アクセス、サイバー犯罪、フィッシング、不正アクセス禁止法違反、コンピュータ・電磁的記録対象犯罪、ネットワーク利用犯罪などについて調べる。 【復習】情報セキュリティやマルウェア、不正アクセス禁止法等の法令などについて理解できていることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
10〔5/11(月)4限〕【オンデマンド】	情報セキュリティの脅威と安全策（サイバー犯罪やその事例、情報セキュリティに関する法令） 情報セキュリティの確保	【予習】情報セキュリティの脅威への対策などについて調べる 【復習】認証やWebに関する情報セキュリティ、暗号化などについて理解できていることを確認する。	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
11〔5/18(月)3限〕【オンデマンド】	ワープロソフトウェアの実習（1）	【予習】Wordの起動確認を行う 【復習】実習で扱った機能を使い、読みやすい文書の作成方法を考える	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
12〔5/18(月)4限〕【オンデマンド】	ワープロソフトウェアの実習（2）	【予習】複数ページに渡る文書作成に必要な機能について調べる 【復習】長文作成に必要な機能について、実習で扱った機能以外の不足する機能について調べ、習得する	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
13〔5/25(月)4限〕【オンデマンド】	表計算ソフトウェアの実習（1）	【予習】Excelの起動確認を行う 【復習】実習で扱った機能を使い、練習課題を作成する	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
14〔6/8(月)1限〕【オンデマンド】	表計算ソフトウェアの実習（2）・アルゴリズムの表現（フローチャート、アクティビティ図）・並び替え（ソート）・探索（サーチ）	【予習】前回までの内容で不明な点がないことを確認する 【復習】実習で扱った機能を使い、練習課題を作成する	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之
15〔6/15(月)1限〕【オンデマンド】	AI（人工知能） DX クラウド メタバー ス NFT	【予習】身の回りで利用され始めている近年の情報処理技術について調べる 【復習】近年の情報処理技術の活用例や利用	【担当者】情報戦略機構・大森 幹之

科目コード／Subject Code	AG300100
ナンバリング／Numbering	LA0TH1002
科目名／Subject Name	キャリア入門
英文科目名／Subject English Name	Introduction to Career
担当教員／Teacher Name	山田 七子, 竹田 洋志, 尾崎 米厚, 柏木 明子, 植木 賢, 本間 正人, 長尾 博暢, 中井 翼
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	他
単位区分／Unit Classification	必修または選択
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	山田 七子（卒後臨床研修センター/第2中央診療棟3階）
オフィスアワー／Office Hours	毎週火曜日 12時15分から 13時
担当教員への連絡方法／Contact Details	nayamada@tottori-u.ac.jp もしくは外線0859-38-7025(卒後臨床研修センター)
授業の目的と概要／Course Description and Outline	医学生のキャリア形成について、医師という職業について学び、医学生として知っておくべき「医学生と薬物」「安全衛生管理」「海外安全教育」「救急医療」「地域医療」「キャリア形成について大学で学ぶべきこと」「仕事とは」などについて学ぶ
キーワード／Keywords	大学から社会への移行、喫煙、ニコチン依存、飲酒、アルハラ、非合法薬物、海外旅行と薬物、行動嗜癖、リスク管理と危機管理、国際法、国際情勢の分析、感染症、道路交通規則、麻薬四法、心肺蘇生、胸骨圧迫、電気ショック、AED、仕事、労働、他者、労働安全衛生法、5S活動、危険予知、地域医療、医療システム、プロフェッショナリズム、鳥取大学医学部の歴史
到達目標／Objectives	将来の医師・研究者としてのキャリア形成のための基本的事項を理解できるようになる
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために指定されたDVDを視聴しポイントをレポートにまとめ復習に励むこと。
授業の形式／Classwork	講義
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	レポート 100%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	レポートに関しては別途指示するので、用紙、形式、提出期限、提出場所等を厳守すること。欠席、遅刻は厳禁。出席状況は厳重にチェックする。欠席、遅刻した講義に関するレポートは受け付けない。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	現役の医師がその経験を活かし、キャリア形成に関する授業を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/7(火)1時限]【121講義室】	キャリアガイダンス総論／【キーワード】医師として求められる基本的な資質・能力、プロフェッショナリズム、新医師臨床研修制度、専門医制度、博士課程	授業後に指定の用紙にレポートを書き、示された期限内に提出すること。	【担当者】卒後臨床研修センター・山田 七子／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
2[4/10(金)1時限]【121講義室】	医学生と薬物／【キーワード】喫煙、ニコチン依存、飲酒、ビンジ飲酒、一気飲み、アルコール、非合法薬物、海外旅行と薬物、行動嗜癖	自分の周辺に依存症の問題がなかったか、振り返ってみて、必要に応じて家族にインタビューする(1時間)、自分の所属する組織・団体で今後起こりそうなことを想定し、対処方法をイメージトレーニングする。(30分)	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
3[4/16(木)3時限]【261・262講義室】	救急医療／【キーワード】心肺蘇生、胸骨圧迫、電気ショック、AED	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために指定されたDVDを視聴しポイントをレポートにまとめ復習に励むこと。	【担当者】救急・災害医学・本間 正人／（対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習)）
4[4/16(木)4時限]【261・262講義室】	救急医療／【キーワード】心肺蘇生、胸骨圧迫、電気ショック、AED	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために指定されたDVDを視聴しポイントをレポートにまとめ復習に励むこと。	【担当者】救急・災害医学・本間 正人／（対面可：対面、対面不可：パターン1遠隔(資料・課題学習)）
5[4/17(金)1時限]【121講義室】	地域医療とキャリア形成／【キーワード】地域医療、医療システム、医師キャリア形成	事前に日本プライマリケア連合学会HP (https://www.primary-care.or.jp/public/index.html) を読んでおく。講義後は医師キャリアについてレポート作成。	【担当者】地域医療学・中井 翼／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
6[4/21(火)1時限]【121講義室】	海外安全教育(1)／【キーワード】リスク管理と危機管理、国際情勢の分析	オンデマンドでの受講の前に配布資料を読んでおくこと。	【担当者】国際交流センター・竹田 洋志／（対面可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
7[4/28(火)1時限]【121講義室】	海外安全教育(2)／【キーワード】感染症、道路交通規則、麻薬四法	オンデマンドでの受講の前に配布資料を読んでおくこと。(1)と(2)を受講後には期限内にmanabaから小テストを受検すること。	【担当者】国際交流センター・竹田 洋志／（対面可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
8[5/11(月)1時限]【121講義室】	キャリア形成と「大学での学び」／【キーワード】大学から社会への移行、コンピテンシー	担当者から事前に提供された資料(マクロ統計データ)をもとに、「大学から社会への移行」をめぐる現状を概観する(目安：0.5時間)。授業後は、「キャリア」を形成する基盤能力について、大学での学びとの関連性において理解を深めるため、授業内で説明された「ふりかえり」作業を行う。(目安：1時間)	【担当者】キャリアサポートユニット・長尾 博暢／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
9[5/12(火)1時限]【121講義室】	安全衛生管理／【キーワード】労働安全衛生法、5S活動、危険予知、リスクアセスメント	予習：身の回りの危険や不安全状態について振り返る。復習：身の回りの危険や不安全状態について予防策をイメージし、関連情報を収集する。	【担当者】安全衛生管理室・柏木 明子／（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
10[5/18(月)1時限]【121講義室】	「仕事」とは何か／【キーワード】仕事、働く、労働、他者	「仕事」(あるいは「働く」「労働」という営為について、日常の学生生活との関連性もふまえながら理解を深めるため、担当者の前回出講時の授業内容もふまえたうえで、【「労働」・「働く」・「仕事」】という人間の営為について、考えたことや感じたことを所定の用紙にまとめる。そのさい、「感じたことや考えたこと」を単なる第三者的な評論や感想の域にとどめず、「考えたことや感じたこと」を今後の医学科での学生生活(正課・正課外)と絡めて、あなたにとって当事者性のあるテーマやトピックとして捉えて記述を展開することがぞましい。(目安：1.5時間)	【担当者】キャリアサポートユニット・長尾 博暢／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
11[5/25(月)1時限]【121講義室】	鳥取大学医学部の歴史一米子医学専門学校から米子医科大学、そして鳥取大学医学部までー【キーワード】日中戦争、太平洋戦争、学徒勤労令、学制、医師国家試験、実地修練制度	〈復習〉講義で学んだ次の点について理解を深めること。・鳥取大学医学部の沿革、戦前から戦後の学制の変遷 授業後に指定の用紙にレポートを書き、示された期限内に提出すること。	【担当者】卒後臨床研修センター・山田 七子、※豊島良太元学長にお話をうかがいます／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）

科目コード／Subject Code	AW900000
ナンバリング／Numbering	
科目名／Subject Name	基礎手話言語
英文科目名／Subject English Name	Basic Sign Language
担当教員／Teacher Name	濱崎 佐和子 , 海藤 俊行
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	水 2, 金 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	濱崎 佐和子 (解剖学) 総合研究棟3階 解剖学講座 (研究室2)
オフィスアワー /Office Hours	月曜日5時限
担当教員への連絡方法 /Contact Details	0859-38-6013 (解剖学)
授業の目的と概要 /Course Description and Outline	講義では基礎的な手話言語を学修するとともに、きこえない・きこえにくい人の特性や社会生活で直面する困難と必要な配慮について理解する。また、隣席の学生とのペアワークによる対話の中で、手話の実技を学修する。
キーワード /Keywords	あいさつ、自己紹介、家族、数字、時間、趣味、地名、病気、けが、天気、乗り物、買い物、お金、災害、疑問詞、手話言語の歴史、手話言語の特徴、医療現場の課題
到達目標 /Objectives	単に「きこえない」といっても、その特性や社会生活上の困難さは多岐にわたる。その程度等によってコミュニケーション方法等が異なることを理解できる。コミュニケーションで重要となる手話言語について、必要性を理解し、簡単な日常会話程度の手話言語の修得ができる。
他の科目との関連 /Prerequisite	
教科書 (テキスト) ・参考書 ／Textbooks and Bibliography	別途指示します。
授業の形式 /Classwork	講義、実技 (ペアワーク)
成績の評価方法と基準 ／Assessment	筆記試験、読取試験、実技試験、レポートによって、手話の実技とともに、コミュニケーション方法、手話言語の歴史や特徴、社会生活における課題と必要な配慮について理解しているか総合的に評価する。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画 (コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など) ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養 (文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養 (特定の専門分野に関する理解)、現代的教養 (論理的な課題探求と解決力)、現代的教養 (創造性に富む思考力)、人間力 (自律性に基づく実行力)、人間力 (多様な環境下での協働力)、人間力 (高い倫理観と市民としての社会性)
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験 /Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	鳥取県聴覚障害者協会の業務に携わっている教員が、きこえない・きこえにくい人の特性や手話言語等によるコミュニケーション方法について、講義を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1 [4/10(金)2限] 【121】	【講義】きこえない・きこえにくい人と手話言語の基礎知識／【キーワード】コミュニケーション方法と日本における手話言語の歴史	〈復習〉講義内容の理解を深めるために以下の点を中心に概要・ポイント・自己の考え等をレポートにまとめる。①きこえない・きこえにくい人のコミュニケーション方法を理解する ②日本における手話言語の歴史及び特徴を理解する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
2 [4/17(金)2限] 【121】	【実技】つたえあってみましょう／【キーワード】「気持ちを伝える」ということを考える	〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①つたえあうのは「ことば」だけではないことを理解する ②コミュニケーションを豊かなものとするために、身振りなどで表現できるように練習する ③身体の動きや表情をどのように表現したらわかりやすいのか工夫して練習する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
3 [4/24(金)2限] 【121】	【実技】自己紹介をしてみよう／【キーワード】表現の工夫	〈予習〉テキスト「講座1」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①手話言語で自分の名前を紹介してみる ②家族も紹介してみる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
4 [5/15(金)2限] 【121】	【実技】あいさつしてみよう／【キーワード】表現の工夫と疑問詞「だれ？」の活用	〈予習〉テキスト「講座2」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①きこえない・きこえにくい人とのコミュニケーションには、いろいろな方法（手話言語・指文字・空書・身振り）があることを知る ②疑問詞「だれ？」の使い方を知る ③初めて会った人へのあいさつや質問の手話を学ぶ	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
5 [5/22(金)2限] 【121】	【実技】手話言語がわからなかったとき／【キーワード】表現の工夫と疑問詞「何？」の活用	〈予習〉テキスト「講座3」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①手話言語がわからなかったときの聞き返し方を学ぶ	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
6 [5/29(金)2限] 【121】	【実技】数字や時間の表現を覚えよう／【キーワード】数の表現と疑問詞「何時？」の活用	〈予習〉テキスト「講座4」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①数字や時間の手話言語を覚えて、一日のことを話せるようにする ②いろいろな数を正確に表す ③疑問詞「何時？」を使って会話ができるようにする	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
7 [6/5(金)2限] 【121】	【実技】趣味のことを話そう／【キーワード】身振り表現の工夫と好みの表現	〈予習〉テキスト「講座5」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①自分の身近な話題、趣味について、身振り表現を工夫しながら、つたえることを学ぶ ②趣味に関わる手話言語を覚える ③「好き」「嫌い」「できる」「できない」なども使って趣味の話を広げる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
8 [6/12(金)2限] 【121】	【講義】きこえない・きこえにくい人と医療現場／【キーワード】きこえない・きこえにくい人と医療現場	〈復習〉講義内容の理解を深めるために以下の点を中心に概要・ポイント・自己の考え等をレポートにまとめる。①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を理解する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
9 [6/17(水)2限] 【121】	【実技】行きたい場所の表現を覚えよう／【キーワード】地名の表現と疑問詞「どこ？」の活用	〈予習〉テキスト「講座6」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①地名・都道府県名や建物などの手話言語を学ぶ ②疑問詞「どこ？」の使い方を知る ③空間を使って位置関係や距離感を表すことを学ぶ	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
10 [6/24(水)2限] 【121】	【実技】病気やけがで困ったとき／【キーワード】表現技術の向上と会話能力の基礎	〈予習〉テキスト「講座7」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②急病の場面に例に、きこえない人が何か困ったときに何ができるか考えてみる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
11 [7/1(水)2限] 【121】	【実技】お天気と乗り物の手話言語を覚えよう／【キーワード】表現技術の向上と疑問詞「何時」の活用	〈予習〉テキスト「講座8」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①今まで学んだことを確実に表現できるようにする ②身振りや状況をうまく取り入れながら、周りの状況について手話言語で紹介する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
12〔7/8(水)2限〕【121】	【講義】きこえない・きこえにくい人の生活／【キーワード】きこえない・きこえにくい人の生活	〈復習〉講義内容の理解を深めるために以下の点を中心に概要・ポイント・自己の考え等をレポートにまとめる。①きこえない・きこえにくい人の日常生活における課題とその対応方法を理解する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
13〔7/15(水)2限〕【121】	【実技】買い物とお金の表現を覚えよう／【キーワード】表現技術の向上と疑問詞「いくら？」の活用	〈予習〉テキスト「講座9」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①疑問詞「いくら？」の使い方を知る ②身振りや状況をうまく取り入れながら、自分の生活を紹介する	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
14〔7/22(水)2限〕【121】	【実技】災害に関する手話言語を学ぼう／【キーワード】会話能力の向上	〈予習〉テキスト「講座11」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①これまで学んだことをもとに会話してみる ②会話内容が伝わったかどうか確認する ③基礎会話を自由にできるようにする	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）
15〔7/29(水)2限〕【121】	【実技】今まで学んだ手話言語を活かして話してみよう／【キーワード】会話能力の向上	〈予習〉テキスト「講座12」の内容を確認しておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について復習すること。①これまで学んだことをもとに、一人ひとりのきこえない人の手話言語を見ることによって様々な手話言語の表現があることを学ぶ ②手話言語の表現がきこえない人に伝わったかどうか確認する ③グループディスカッションを通じて、今までの学習を自由な会話の中で実践し、自分の意見を伝え、相手の話を理解することができる	【担当者】非常勤講師・戸羽 伸一、解剖学・濱崎 佐和子／（対面可：対面、対面不可：延期）

科目コード／Subject Code	AU900000
ナンバリング／Numbering	LALIT1050-C
科目名／Subject Name	日本の文化と心
英文科目名／Subject English Name	Japanese Culture and Mind
担当教員／Teacher Name	森田 明美, 天野 宏紀
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	月 2
単位区分／Unit Classification	選択
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	森田 明美（健康政策医学）
オフィスアワー／Office Hours	面談は随時可能だが、水曜日・木曜日の17:00～18:00を標準時間とする
担当教員への連絡方法／Contact Details	TEL 0859-38-6113（健康政策医学）、E-mail: akemimo@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	日本の文化と心について知り、医師として患者およびその家族等との良好なコミュニケーションを図る上で欠かせない豊かな心を身につけることを目的とする
キーワード／Keywords	江戸時代の文化と医師 赤ひげ 華岡青洲 疫病、伝統文化 中海干拓と淡水化事業 ラムサール条約と渡り鳥 縄文時代 弥生時代 古墳時代 遺跡 城郭 陶磁器 アート・リテラシー 美術品 茶道
到達目標／Objectives	日本の文化と心を知ることにより豊かな人間性を身につける
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	必要に応じてプリントを配布
授業の形式／Classwork	講義（100％）
成績の評価方法と基準 ／Assessment	受講態度（出席）・レポート100%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	毎回出席確認をします（対面授業ではカードリーダーを使用しますので、学生証を忘れずに持参してください。）。主として複数の外部講師による授業となります。各回のシラバスの予習・復習内容欄を事前に確認・実施し、興味・関心を持って積極的に取り組むことを期待します。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	現役の茶道の教授や教育文化事業団調査員、学芸員等が、その経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/9 (木)1時限] 【 231講義室】	オリエンテーション、江戸時代の文化と 医師、赤ひげ、華岡青洲／【キーワ ード】江戸時代の文化と医師、赤ひげ、華 岡青洲	講義で学習した内容に関する感想をレポ ート (A4・1ページ) にまとめmanabaにて 提出する。	【担当者】健康政策医学 ・天野 宏紀／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン3遠隔(リアルタイム学 習))
2[4/9 (木)2時限] 【 231講義室】	中海干拓と米子水鳥公園／【キーワード 】中海干拓と淡水化事業	水鳥公園への訪問または、Webでその歴史 を確認	【担当者】非常勤講師・ 神谷 要／(対面可：対 面、対面不可：パターン2遠 隔(オンデマンド学習))
3[4/13 (月)2時限] 【 231講義室】	中海の水鳥の生態／【キーワード】ラム サール条約と渡り鳥	人はなぜ、自然保護のために行動するの か 自らの意見をまとめること	【担当者】非常勤講師・ 神谷 要／(対面可：対 面、対面不可：パターン2遠 隔(オンデマンド学習))
4[4/20 (月)1時限] 【 231講義室】	古来からの医学・疾病と伝統文化／【キ ーワード】古事記、日本書紀、疫病、御 霊信仰	講義で学習した内容に関する感想をレポ ート (A4・1ページ) にまとめmanabaにて 提出する。	【担当者】健康政策医学 ・森田 明美／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン3遠隔(リアルタイム学 習))
5[4/20(月)2時限] 【 231講義室】	縄文時代の環境変化と暮らし 【キーワ ード】気候変動、海進、海退、中海、目 久美遺跡	高校日本史の教科書等で、事前に縄文時 代のことを予習し、受講すること。	【担当者】非常勤講師・ 濱田 竜彦／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン1遠隔(資料・課題学習
6[4/27 (月)2時限] 【 231講義室】	米作りのはじまりと社会の変化 【キー ワード】稲作、渡来、弥生時代、目久 美遺跡、妻木晩田遺跡、古墳時代	高校日本史の教科書等で、事前に弥生時 代、古墳時代のことを予習し、受講する こと。	【担当者】非常勤講師・ 濱田 竜彦／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン1遠隔(資料・課題学習
7[5/8 (金)2時限] 【 231講義室】	中世から戦国時代の米子／【キーワード 】尼子氏と毛利氏、月山富田城と伯耆の 城	事前にインター ネットで「島根県古 代文化センター」のホームページの「古 代出雲文化シンポジウム」に表示されて いる「島根の戦国時代と城」などのユー チューブ動画を視聴しておくこと。(2時 間)	【担当者】非常勤講師・ 佐伯 純也／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン1遠隔(資料・課題学習))
8[5/11 (月)2時限] 【 231講義室】	茶道のこころ／【キーワード】茶道	茶道を通じての「おもてなしの心」につ いて自分の考えをまとめる	【担当者】非常勤講師・ 足立 和子／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン2遠隔(オンデマンド学 習))
9[5/18 (月)2時限] 【 231講義室】	茶道の歴史と意義／【キーワード】茶道	茶道を通じての「日本文化の心」につ いて自分の考えをまとめる	【担当者】非常勤講師・ 足立 和子／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン2遠隔(オンデマンド学 習))
10[5/25 (月)2時限] 【 231講義室】	美術の「読み方」とは／【キーワード】 アート・リテラシー	美術作品を1点選定し、作品解説をレポ ートにて提出 (800字/2時間)	【担当者】非常勤講師・ 今 香／(対面可：対面 、対面不可：パターン2遠隔 (オンデマンド学習))
11[6/8 (月)2時限] 【 231講義室】	美術作品鑑賞の方法／【キーワード】美 術作品 鑑賞	講義で学習した内容に関する課題につ いてレポート (A4 1 ページ) にまとめ、 manabaにて提出	【担当者】非常勤講師・ 今 香／(対面可：対面 、対面不可：パターン2遠隔 (オンデマンド学習))
12[6/15 (月)2時限] 【 231講義室】	倭人 【キーワード】 弥生時代、青谷上 寺地遺跡、人骨、DNA、魏志倭人伝	とりネットにPDFが公開されている冊子「 続々・倭人の真実」 (https://www.pref.tottori.lg.jp/secu re/1356249/yayoinokuni_shinpojiumu.pd f) を事前に関連し、受講すること。	【担当者】非常勤講師・ 濱田 竜彦／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン1遠隔(資料・課題学習))
13[6/22 (月)2時限] 【 231講義室】	わたしたちにとっての「美術」とは／【 キーワード】日本の美術 文化 コミュ ニケーション力	社会において美術が役立っている場面に ついてレポートを提出(800字/2時間)	【担当者】非常勤講師・ 今 香／(対面可：対面 、対面不可：パターン2遠隔 (オンデマンド学習))
14[6/29 (月)2時限] 【 231講義室】	城郭と城下町の考古学／【キーワード】 城と城下町の構造、天守と武家屋敷	江戸東京博物館のホームページから、「 えどはくYouTubeチャンネル」のコーナー にある動画「学芸員のおすすめ資料を紹 介」など、江戸時代に関連する動画を視 聴しておくこと。(2時間)	【担当者】非常勤講師・ 佐伯 純也／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン1遠隔(資料・課題学習))
15[7/6 (月)2時限] 【 231講義室】	陶磁器から見た江戸時代／【キーワード 】唐津焼と伊万里焼、陶磁器の流通	佐賀県立九州陶磁文化館のホームページ の中にある「焼き物いろいろ」の、「や きものQ&A」を閲覧しておくこと。(2時 間)	【担当者】非常勤講師・ 佐伯 純也／(対面可 ：対面、対面不可：パター ン1遠隔(資料・課題学習

科目コード／Subject Code	AT500101
ナンバリング／Numbering	
科目名／Subject Name	鳥取県学 ～鳥取県の歴史・自然からB級グルメまで～
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	足立 正
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	月 2
単位区分／Unit Classification	選択
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	授業日程は予定です。天候、進捗状況により内容を変更します。
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	足立正：総合研究棟3階，神経病理学教室 加藤優吾，中曾一裕：総合研究棟5階，生化学教室 三島香津子：鳥取大学保健管理センター
オフィスアワー／Office Hours	水曜日16-17時
担当教員への連絡方法／Contact Details	adachi8@tottori-u.ac.jpへ連絡してください。件名に科目名・曜日・時限，本文に学生番号・氏名を必ず記載すること。
授業の目的と概要／Course Description and Outline	幅広い領域から鳥取県を知ることで，鳥取県愛を育て，医療人としての教養を高めることを目的とする。
キーワード／Keywords	鳥取県，歴史，自然，B級グルメ，観光，産業
到達目標／Objectives	鳥取県の魅力に気づき，その魅力を他者にわかりやすくプレゼンテーションすることができる。
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書やテキストは使用しません。適宜，授業の初めに資料を配付します。
授業の形式／Classwork	講義（60％）程度と発表（プレゼンテーション）を含むグループ演習（40％）
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	出席状況，最終プレゼンの内容で評価します。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	ようこそ鳥取県へ。せっかく鳥取へ来たのだから，その魅力を思う存分体感しよう。県外出身者も県内出身者も気楽に楽しめる授業ができればと思います。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	・現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識） ・人間力（多様な環境下での協働力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化，社会，自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し，これを理解するとともに，知識獲得のための方法と技能を有している。 4. 健全な倫理観を有し，豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1	鳥取県学ことはじめ～いざ城山へ～	天気がよければ城山へ登ります。運動しやすい靴，服で集合してください	4月13日（月）1限，111講義室，足立
2	鳥取県学ことはじめ～いざ城山へ～	天気がよければ城山へ登ります。運動しやすい靴，服で集合してください	4月13日（月）2限，111講義室，足立
3	鳥取県の有名人を調べよう（グループワーク）	その場でグループにわかれて鳥取県の有名人をしらべます	4月20日（月）1限，111講義室，足立
4	鳥取県の有名人を調べよう（グループワーク；発表会）	しらべた内容をグループ毎にわかりやすくプレゼンしてもらいます	4月20日（月）2限，111講義室，足立
5	鳥取県の歴史	鳥取県の歴史について調べること	4月27日（月）2限，111講義室，足立
6	鳥取県のB級グルメ	鳥取県のB級グルメについて調べること	5月8日（金）1限，111講義室，加藤
7	いなばの白うさぎ伝説	いなばの白うさぎ伝説について調べること	5月8日（金）2限，111講義室，中曾
8	鳥取県の地理	鳥取県の地理について調べること	5月11日（月）2限，111講義室，足立
9	鳥取県の方言を学ぼう	鳥取県の方言について調べること	5月18日（月）2限，111講義室，足立
10	鳥取県の神社・仏閣	鳥取県の神社・仏閣について調べること	5月25日（月）2限，111講義室，足立
11	鳥取の民藝・アート	鳥取の民藝・アートについて調べること	6月8日（月）2限，111講義室，三島
12	鳥取県の農産物・水産物	鳥取県の農産物・水産物について調べること	6月15日（月）2限，111講義室，足立
13	鳥取県の観光	鳥取県の観光について調べること	6月22日（月）2限，111講義室，足立
14	鳥取県の魅力をプレゼンしよう（グループワーク）	これまでの授業内容を踏まえ，鳥取県の魅力をまとめること	6月29日（月）2限，111講義室，足立
15	鳥取県の魅力をプレゼンしよう（発表会）	まとめた内容を分かりやすくプレゼンすること	7月6日（月）2限，111講義室，足立

科目コード／Subject Code	AT600100
ナンバリング／Numbering	LA0TH1030-CG
科目名／Subject Name	教養ゼミナール（１）
英文科目名／Subject English Name	Liberal Arts Seminar
担当教員／Teacher Name	檜山 武史
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1, 2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	月 2
単位区分／Unit Classification	選択
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	米子地区 医学部総合研究棟、４階、統合生理学研究室等
オフィスアワー／Office Hours	月曜日午前中
担当教員への連絡方法／Contact Details	hiyama@tottori-u.ac.jp 0859-38-6031（直通）
授業の目的と概要／Course Description and Outline	医学的知識が次々と塗り替えられ、新しい治療法が生まれていることは、ニュースなどでご存じだと思います。そうした新しい治療法は、大学での地道な基礎医学研究の成果として生まれたものです。鳥取大学医学部でも、医学研究を続けています。しかし、残念ながら、通常の講義を受けているだけでは、そうした研究の現場に触れるチャンスはなかなか訪れません。1、2年生のうちに、ぜひ、研究の現場に触れて欲しいと願い、このゼミナールを開講しました。とはいえ、このゼミでいきなり実験をしてもらうわけではありません。このゼミでは、研究の入り口まで案内しますので、あとは、みなさんが興味を持った先生の研究に参加してもらえればと思います。このゼミでは、どんな研究を進める上でも役に立つ基本的な考え方について学びます。研究のテーマは無限にありますが、研究の進め方は、優れた進め方と悪い進め方の２種類しかありません。優れた料理人は、どんなジャンルの料理でも美味しく料理できるように、優れた研究者は、どんな研究テーマであっても、鮮やかに研究成果を出すことができるのです（期待した結果になるかどうかは別ですが）。本ゼミでは、ぼんやりした研究テーマを、実行可能でもっとも効果的な実験計画に落とし込むポイントについて学びます。また、科学研究は、先人の研究の積み上げの上に築かれるものです。ですので、研究論文を読む読み方についても、実践を通して学びます。受講者の希望などを見ながら、内容は随時変更します。
キーワード／Keywords	基礎医学研究 研究室訪問 英語論文読解 論理能力 プレゼンテーション
到達目標／Objectives	基礎医学研究を始めるために必要なことを説明できる。 未知の技術がもたらす生命倫理上の課題について、原理原則と関連付け、自分自身の判断を根拠をもって論じることができる。
他の科目との関連／Prerequisite	1年次の後期に開講する「基礎医学体験」は、僅か数時間なので、実質的な研究に触れる機会とは言えない。できれば、4月、5月の間から研究室に通って研究を開始することが望ましい。 2年次に開講する「基礎医学実習」は、与えられた課題を正確にこなすことが中心であるのに対し、本講義で学ぶ「研究」とは、与えられる課題がないものである。 3年生で実施される「研究室配属」は3週間であり、まとまった研究を実施するには短すぎる。 1年の間から研究を進めておき、「研究室配属」の時に残りの研究を実施して研究をまとめられるようにすることを薦める。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	資料を適宜配布する。 参考図書：カール・ライムント・ポパー著『科学的発見の論理』（上・下）
授業の形式／Classwork	講義（20％）と発表（プレゼンテーション）を含むグループ学習（80％） 基本的に、問題解決型学習(Pronblem Based Learning)の形式で実施する。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	平常点50％、レポート50％ 各授業で提起する問題について、正確な知識に基づいて自分自身の考えを論述できることをレポートの評価基準とする。 次回の授業でレポートに見られた特徴的な意見や誤解、優れた見解について紹介し、補足解説する。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	私と参加してくださる皆さんとの共同作業によって授業は作られます。そういう意味では、授業も生き物です。授業が生き活きと成長し、皆さんの心に残るものとなることを願っています。 シラバスの各日に設定している内容は目安です。参加者の希望や意見で授業内容も変化します。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）

ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「能力」のうち、以下の項目に該当します。4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。
実務経験 ／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1 [4/9(木)1時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	オリエンテーション・大学での勉強のしかた	予習：大学で学びたいことを考えておいてください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
2 [4/9(木)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	ディスカッション	予習：大学で学びたいことを考えておいてください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
3 [4/13(月)1時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方・科学と疑似科学の境界	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
4 [4/13(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	研究の考え方・研究室訪問	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
5 [4/20(月)1時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方＜実践編＞	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
6 [4/20(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	研究ノートの取り方・研究室訪問	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
7 [4/27(月)1時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方＜実践編＞	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
8 [4/27(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	研究計画の進め方・研究室訪問	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
9 [5/8(月)1時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方＜実践編＞	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
10 [5/8(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	研究に必要な物・研究室訪問	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
11 [5/11(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方＜実践編＞	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
12 [5/18(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	研究のまとめ方・研究室訪問	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
13 [5/25(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	科学論文の読み方＜実践編＞	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
14 [6/8(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	研究の発表のしかた・研究室訪問	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面
15 [6/15(月)2時限] 【総合研究棟4階セミナー室】	まとめと発表	予習：課題論文を読んでください。復習：新しく学んだことを自分なりに記録しておいてください。	対面可：対面

科目コード／Subject Code	AT600100
ナンバリング／Numbering	LA0TH1030-CG
科目名／Subject Name	教養ゼミナール（1）
英文科目名／Subject English Name	Liberal Arts Seminar
担当教員／Teacher Name	小幡 史子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1,2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	月 2
単位区分／Unit Classification	選択
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	医学部感染制御学講座細菌学分野（総合研究棟7階）准教授室
オフィスアワー／Office Hours	毎週金曜日午後
担当教員への連絡方法／Contact Details	E-mail: fumikoobata@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	最新の科学ニュース（英語記事）から興味のある記事を選択し、輪読形式で参加学生がその内容を読み解きます。教官は、該当ニュースの読み解きの鍵になるような関連事項の解説を提供します。また、記事に添付されている参考論文の概要についても読んでいただく場合があります。読み解いた内容についての疑問点などを議論してもらいます。ニュースの和訳と議論の内容のまとめをレポート提出していただきます。
キーワード／Keywords	Science news, Life science, disease, natural science, technology
到達目標／Objectives	英語の科学記事を読んで、内容を理解することができる。記事で扱われている事項の問題点や将来展望などについて議論できる。
他の科目との関連／Prerequisite	最新の科学ニュースを読み、知識を得ることで他の科目での深い理解を促す。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	LabRoots https://www.labroots.com/ Nature news https://www.nature.com/news
授業の形式／Classwork	各学生の興味のある分野の最新ニュースをweb上の候補から、学生の投票により選びます。この内容を分割し、割り当て箇所を各人が和訳します。和訳開始前に話題に関連した事項で、記事の理解の助けになることを教員が解説します。和訳を各人に発表してもらい、内容について疑問に思ったこと、理解できなかったことなどについて議論してもらいます。この時、学生は議論の内容も記録してください。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	授業の最後に和訳と議論の記録をレポートとして提出してもらいます。レポートの提出80%, 議論への参加態度、他の意見に対する反応などを20%として評価します。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	教育グランドデザインとの関連：2. 特定の専門分野（科学、生命科学）に関する理解、3. 環境中の微生物の関わりや、病気になるメカニズムのような科学的な現象の根幹を学ぶことによる論理的な課題探求と解決力、4. 様々な先人の研究方法を学ぶことにより、創造性に富む思考力、5. 毎講義ごとに課題を実行することにより、自律性にもとづく実行力、7. 環境に対する働きかけ、感染症の診断、治療、行政が関わる対策を学ぶことによる、高い倫理観と市民としての社会性を学べる。
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	学位授与との関連：自分で選択した、科学的根拠に基づく最新の英語ニュースを読み解くことにより、1. 豊かな学識を有し、各専攻分野の高度な専門的知識・技能を身につけることができ、2. 人類、社会及び学術の発展に貢献する素地を身に着け、3. 地域、国際社会を俯瞰する広い視野を持ち、これらが直面する様々な問題に対処できる専門的かつ高度な課題発見・解決力及びコミュニケーション力を講義中のディスカッションを通し練習することができる。
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	細菌学、感染症に関する講義経験および感染症に関する研究経験20年以上あり

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
〔4/9(木)1限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	ガイダンス、講義の進め方、興味あるテーマを探す	予習として、広く科学の分野で自分が興味あるテーマをいくつか考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔4/9(木)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	感染症のニュースを読む(Labroots, Microbiology)	予習として、感染症のニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔4/13(月)1限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	免疫に関するニュースを読む(Labroots, Immunology)	予習として、免疫に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔4/13(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	がんに関するニュースを読む(Labroots, Cancer)	予習として、がんに関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔4/20(月)1限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	遺伝子に関するニュースを読む(Labroots, Genetics & Genomics)	予習として、遺伝子に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔4/20(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	細胞、分子に関するニュースを読む(Labroots, Cell & Molecular Biology)	予習として、細胞、分子に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔4/27(月)1限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	脳科学に関するニュースを読む(Labroots, Neuroscience)	予習として、脳科学に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔4/27(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	創薬に関するニュースを読む(Labroots, Drug Discovery & Development)	予習として、創薬に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔5/25(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	動植物に関するニュースを読む(Labroots, Plants & Animals)	予習として、動植物に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔6/8(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	地球環境に関するニュースを読む(Labroots, Earth & The Environment)	予習として、地球環境に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔6/15(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	健康と医学に関するニュースを読む(Labroots, Health & Medicine)	予習として、健康と医学に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔6/22(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	治療と分子診断に関するニュースを読む(Labroots, Clinical & Molecular DX)	予習として、治療と分子診断に関するニュースが得られる媒体を考えてくること。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	
〔6/29(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	Nature誌の最新ニュースを読む	予習として、Nature誌のニュース欄(News&Comment)のタイトルから興味のあるテーマを選んでくる。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	https://www.nature.com/news
【補講】〔6/29(月)5限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	Science誌の最新ニュースを読む	予習として、Science誌のニュース欄(News from Science)のタイトルから興味のあるテーマを選んでくる。復習として、講義で扱ったテーマを掘り下げた文献を読み知識の幅を広げる。	https://www.science.org/news
〔7/6(月)2限〕 教養ゼミナール (小幡) @総研棟 7F細菌学	あなたの選んだニュースを読んで、皆に説明しよう	予習として、これまで学習したニュース媒体からあなたが興味のある最新ニュースを選んでくる。復習として、あなたのニュース説明に対する他の学生からの質問とあなたの回答をまとめ、これに関連した文献を読み、さらに深い理解をめざす。	

科目コード／Subject Code	AT600100
ナンバリング／Numbering	LA0TH1030-CG
科目名／Subject Name	教養ゼミナール（１）
英文科目名／Subject English Name	Liberal Arts Seminar
担当教員／Teacher Name	岡崎 健治
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1,2
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	月 2
単位区分／Unit Classification	選択
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	岡崎 健治（解剖学） 総合研究棟 3 階 解剖学講座（研究室 1）
オフィスアワー／Office Hours	月曜日 4 時限
担当教員への連絡方法／Contact Details	TEL 6012（内線・直通） 0859-38-6013（解剖学講座研究室1） E-mail ken_okz@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	人類の身体構造にどのような特徴があるのか、進化的な観点から理解する。類人猿、初期人類、現生人類の骨格模型に触れながら理解を深めていく。
キーワード／Keywords	ゴリラ属、チンパンジー属、ヒト属、比較解剖学、霊長類学、生物人類学
到達目標／Objectives	類人猿と人類を比べて、骨格の差異と共通点、およびその進化的要因を説明できるようになる。
他の科目との関連／Prerequisite	基礎運動器学に含まれる骨学と骨学実習は、構造の機能的な理解に重点が敷かれるのに対し、本授業では、骨格がなぜそのような形をしているのか、進化的な理解を目的としている。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	英文書籍輪読は、「An Introduction to Human Evolutionary Anatomy」を扱うため、該当する章のコピーを配布する。
授業の形式／Classwork	講義（20％） 実習（30％） 発表（英文書籍輪読）（50％）
成績の評価方法と基準 ／Assessment	平常点20％ 発表（英文書籍輪読）40％ レポート40％ ＊平常点は、発表と講義への質問や実習への関わりを通して授業への積極性を評価基準とする。発表では、担当箇所をただ日本語訳するのではなく、具体的に骨格のどのような特徴について説明しているのか、背景となる知識まで予習して調べているかどうかを評価基準とする。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	英文の専門書を輪読するのは大変かもしれませんが、人体の構造に隠された進化や歴史の痕跡を垣間見ることができれば、皆さんがこれから学ぶであろう解剖学が一層面白く感じられるかもしれません。今後、1年前期の骨学実習にて御遺骨、2年生後期の解剖学実習にて御遺体に接することになります。本授業で扱う骨格は模型ではありますが、御遺骨と同じように敬意をもって丁寧に扱うようにしてください。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	生物人類学者および骨考古学者として発掘調査に従事している教員が、その経験を生かして、進化および歴史の観点から骨学を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/13 (月) 1時限]【総合研究棟3階セミナー室】	オリエンテーション【キーワード】比較解剖学、霊長類学、生物人類学	〈予習〉比較解剖学、霊長類学、生物人類学ではどのような研究がなされているのか調べておくこと。〈復習〉これらの分野について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
2[4/13 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	チンパンジーの骨格模型を並べてみよう	〈予習〉チンパンジーの生態と形質について調べておくこと。〈復習〉チンパンジーの特徴について概説できるよう、実習内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：延期
3[4/20 (月) 1時限]【総合研究棟3階セミナー室】	ゴリラの骨格模型を並べてみよう	〈予習〉ゴリラの生態と形質について調べておくこと。〈復習〉ゴリラの特徴について概説できるよう、実習内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：延期
4[4/20 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	ヒトの骨格模型を並べてみよう	〈予習〉人類と類人猿の身体構造の違いについて調べておくこと。〈復習〉ヒトの特徴について概説できるよう、実習内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：延期
5[4/27 (月) 1時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
6[4/27 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
7[5/8 (金) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
8[5/11 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
9[5/18 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
10[5/25 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
11[6/8 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
12[6/15 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
13[6/22 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
14[6/29 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉講義内容をまとめ、理解を深めること。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)
15[7/6 (月) 2時限]【総合研究棟3階セミナー室】	前半：発表(英文書籍輪読) 後半：講義および実習	〈予習〉該当する章を読んで、分からなかった点について調べておくこと。〈復習〉これまでの授業および実習で学んだことを総復習しておくこと。	対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)

科目コード／Subject Code	AJ030300
ナンバリング／Numbering	LABIG1004
科目名／Subject Name	基礎生物学
英文科目名／Subject English Name	Basic Biology
担当教員／Teacher Name	松尾 聡, 中村 貴史, 井上 武, 檜垣 克美, 尾崎 米厚, 中曾 一裕, 黒崎 創, 中村 和臣, 増本 年男, 中武 大夢, 加藤 優吾
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	他
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	適応生理学・松尾 聡（科目責任者） ゲノム医療学・黒崎 創 ゲノム医療学・中武 大夢 環境予防医学・尾崎 米厚 神経科学・檜垣 克美 新規医療研究推進センター・中村 和臣 健康政策医学・増本 年男 適応生理学・井上 武 生化学・加藤 優吾 加藤 信介（非常勤講師） 生化学・中曾 一裕 ゲノム医療学・中村 貴史
オフィスアワー／Office Hours	火曜日・木曜日の17:00～19:00
担当教員への連絡方法／Contact Details	適応生理学・松尾 聡 研究室 E-mail: smatsuo@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	本授業は、生物学の基本的な考え方を学び、生命のしくみを分子・細胞・個体の各段階から理解することを目的とする。細胞の構造とはたらき、遺伝のしくみ、体の成り立ち、さらに進化の過程について学び、形態と機能の関係や生命現象を進化の視点から考察する。これらを通して、医学・生命科学を学ぶための基礎的知識と広い視野を身につける。
キーワード／Keywords	各授業内容ごとに記載している。
到達目標／Objectives	・本授業の履修を通して、生物学の基本的な概念（細胞・遺伝・進化など）を説明できる。 ・生命現象を分子・細胞・個体の各段階から整理して説明できる。 ・からだの形とそのはたらきの関係について、具体例を挙げて説明できる。 ・現在見られる生命現象を進化の視点から考察できる。 ・医学・生命科学を学ぶために必要な基礎的知識を理解し、関連科目の学修に活かすことができる。
他の科目との関連／Prerequisite	生理学、生化学、解剖学などの基礎科目の導入部分であり、専門科目の理解を深めるための基盤である。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書：大学生のための基礎シリーズ2：生物学入門第3版、嶋田正和 編、東京化学同人、2019 参考書：人体の概要-人体解剖図、坂井建雄他著、成美堂出版、2010 / 医学図書館（書籍・人体模型）の活用
授業の形式／Classwork	主として講義形式で実施する。
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験100%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	生物学は、医学・生命科学を学ぶうえで大切な土台となる学問です。「なぜそのような仕組みになっているのか」を意識しながら学んでください。復習を重ねることで理解は深まっていきます。その積み重ねが、将来の専門科目の学修につながります。皆さんの前向きな取り組みを期待しています。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	コマ単位で記入している。
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（特定の専門分野に関する理解） 現代的教養（創造性に富む思考力） 人間力（自律性に基づく実行力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している
実務経験／Work experience	有

実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	基礎医学研究に携わっている教員が、その経験を生かして、生物学に関する講義を行う。
--	--

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[6/9(火)1時限] 【 121講義室】	1章 生物界の共通性と多様性、2章 生体物質 (1) ／【キーワード】生物の共通性、細胞構成物質、疎水結合、親水性・疎水性、アミノ酸、タンパク質の構造	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生物を構成している物質を説明できるようにまとめる。	【担当者】ゲノム医療学・黒崎 創／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
2[6/12(金)1時限] 【 121講義室】	2章 生体物質 (2) ／【キーワード】ヌクレオチド、核酸、糖質、脂質、脂肪酸、ステロイド化合物	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生体物質を分子の形(結合様式、立体構造)と性質で説明できるようにまとめる。	【担当者】ゲノム医療学・中武 大夢／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
3[6/16(火)1時限] 【 121講義室】	3章 細胞 (1) ／【キーワード】顕微鏡、原核細胞、真核細胞、細胞膜、核、ミトコンドリア、リボソーム、ゴルジ体、小胞体	(予習)テキスト該当ページ(顕微鏡、細胞の構造、細胞内小器官)を読んでおく。(復習)細胞の構造と細胞内小器官を説明できるようにまとめる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
4[6/17(水)1時限] 【 121講義室】	5章 遺伝情報とその発現 (1) ／【キーワード】遺伝子、染色体、メンデルの法則	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)基本的な遺伝の法則について理解するようにまとめる。	【担当者】神経科学・檜垣 克美／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
5[6/19(金)1時限] 【 121講義室】	3章 細胞 (2) ／【キーワード】細胞分裂、細胞周期、染色体	(予習)テキストの該当ページ(細胞分裂)を読んでおく。(復習)細胞分裂の減数分裂と体細胞分裂の違いを説明できるようにする。細胞分裂の模式図を書いてみる。	【担当者】環境予防医学・尾崎 米厚／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
6[6/22(月)1時限] 【 121講義室】	5章 遺伝情報とその発現 (2) ／【キーワード】形質転換、転写、翻訳、突然変異、遺伝子操作	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)遺伝子と形質転換、遺伝子発現と変異、遺伝子改変技術について理解するようにまとめる。	【担当者】神経科学・檜垣 克美／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
7[6/23(火)1時限] 【 121講義室】	6章 動物の基本体制と発生 (1) ／【キーワード】精子形成、卵形成、減数分裂、受精	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)動物の生殖に関して理解するようにまとめる。	【担当者】新規医療研究推進センター・中村 和臣／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
8[6/24(水)1時限] 【 121講義室】	6章 動物の基本体制と発生 (2) ／【キーワード】卵割、三つの胚葉、細胞分化	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)動物の初期発生に関して理解するようにまとめる。	【担当者】新規医療研究推進センター・中村 和臣／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
9[6/26(金)1時限] 【 121講義室】	12章 生態／【キーワード】環境、個体群、競争、ロトカ・ヴォルテラの競争方程式、共生、生物群集、物質循環、生態系	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生物間の相互作用と生物と環境の間の相互作用について説明できるようにまとめる。	【担当者】健康政策医学・増本 年男／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
10[6/29(月)1時限] 【 121講義室】	13章 進化と系統／【キーワード】自然選択、適応、遺伝的浮動、分子進化の中説、分子系統樹、二名法、生物の分類、地質年代、生命の進化史	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)生物進化学の諸説の考え方を説明できる。生物の分類と系統を説明できるようにまとめる。	【担当者】適応生理学・井上 武／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
11[6/30(火)1時限] 【 121講義室】	4章 代謝 (1) ／【キーワード】ATP、解糖、TCA回路、電子伝達系、酸化的リン酸化	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)ATPの産生と生物の同化について説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・加藤 優吾／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
12[7/1(水)1時限] 【 121講義室】	4章 代謝 (2) ／【キーワード】基質特異性、反応速度論、酵素反応調節	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)酵素の性質と役割について説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・加藤 優吾／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
13[7/3(金)5時限] 【 121講義室】	7章 動物の反応と調節 (1) 刺激の受容と反応 (1) ／【キーワード】ウエーバー・フェヒナーの法則、網膜の構造と機能、耳の構造と機能、味覚、嗅覚、細胞体、軸索、樹状突起、髄鞘、静止膜電位、活動電位、全か無かの法則、シナプス、神経伝達物質	(予習)キーワード該当箇所を主に教科書(大学生のための基礎シリーズ2：生物学入門第3版)で調べ理解しておく。(復習)感覚器の構造と機能が説明できるようにする。神経細胞(ニューロン)の構造と機能が説明できるようにする。以上を友人とディスカッションできるレベルにまで定着させ、定期考査に備える。	【担当者】非常勤講師・加藤 信介／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))
14[7/7(火)1時限] 【 121講義室】	7章 動物の反応と調節 (1) 刺激の受容と反応 (2) ／【キーワード】脳の構造と機能、知覚神経、運動神経、自律神経、交感神経、副交感神経、神経伝達物質、骨格筋、心筋、平滑筋、筋小胞体、Caイオン、神経筋接合部	(予習)教科書などでキーワードを調べ理解する。(復習)中枢神経、末梢神経、筋肉の構造と機能が説明できるようにまとめる。	【担当者】生化学・中曽 一裕／(対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習))

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
15[7/8(水)1時限] 【 121講義室】	人体の概要／【キーワード】臓器：脳、脊髄、眼、耳、皮膚、骨、筋、胃、小腸、大腸、肝臓、膵臓、咽頭、喉頭、気管、肺、腎臓、膀胱、心臓、動・静脈、下垂体、甲状腺、副腎、脾臓、胸腺、精巣・精管、卵巣・子宮 器官系：中枢・末梢神経系、感覚器系、骨格系、筋系、循環器系、呼吸器系、消化器系、泌尿器系、自律神経・内分泌系、生殖器系	(予習)教科書・参考書などでキーワードを調べ理解する。(復習)講義資料等で人体の臓器の位置と各臓器の構造・機能の概要を理解し、主な器官系(消化器・呼吸器・泌尿器等)を説明できるようにまとめる。	【担当者】ゲノム医療学・中村 貴史／(対面可：対面、対面不可：ハター2遠隔(オンデマンド学習))

科目コード／Subject Code	AJ014300
ナンバリング／Numbering	LAPHY1004/LAPHY1005
科目名／Subject Name	基礎物理学
英文科目名／Subject English Name	Fundamental Physics
担当教員／Teacher Name	亀山 道宏
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	水 3, 水 4
単位区分／Unit Classification	必修または選択
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	亀山 道宏（非常勤講師）
オフィスアワー／Office Hours	授業の休憩時間に質問等があれば受け付けます。
担当教員への連絡方法／Contact Details	kamkam0705@yahoo.co.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	自然科学の基礎である物理学を通して自然界の法則について理解し、生命科学や医学・医療に関連した事柄について理解するための学力を身に付けることを目標とする。
キーワード／Keywords	物理学、観測、国際単位系、力のつり合い、運動の法則、剛体、仕事、エネルギーの保存則、運動量の保存則、角運動量、力のモーメント、死腔、コンプライアンス、連続の法則、ベルヌーイの法則、レイノルズ数、ポアズイユの法則、ステファン・ボルツマンの法則、熱力学の法則、エントロピー、エンタルピー、光学、レンズ、デシベル、光の二重性、核スピン、ゼーマン効果、核磁気共鳴
到達目標／Objectives	生命科学や医学・医療の基礎となる物理学を理解を通じて物理的観点から生命科学や医学・医療に関連した事柄について説明できるようになり、基本的な試算ができるようになること。
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	無し
授業の形式／Classwork	講義＋演習形式
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験：100%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1〔6/17(水)3限〕【121講義室】	医学の中の物理学／【キーワード】物理学、観測、国際単位系、次元解析 数学的準備／【キーワード】偏微分と全微分	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
2〔6/17(水)4限〕【121講義室】	質点の運動／【キーワード】位置ベクトルと座標、速度と速さ、加速度、	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
3〔6/24(水)3限〕【121講義室】	剛体の力学(1)／【キーワード】力、質点系、剛体、モーメント、つり合い	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
4〔6/24(水)4限〕【121講義室】	剛体の力学(2)／【キーワード】力、質点系、剛体、モーメント、つり合い	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
5〔7/1(水)3限〕【121講義室】	力と運動(1)／力と運動 運動の法則／【キーワード】慣性、加速度、運動の法則	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
6〔7/1(水)4限〕【121講義室】	エネルギー・仕事・仕事率 - 筋肉の物理学 -／【キーワード】仕事、エネルギー、エネルギー保存則	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
7〔7/8(水)3限〕【121講義室】	気体と熱／【キーワード】偏微分、全微分、気圧、分圧、熱力学、エントロピー、エンタルピー	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
8〔7/8(水)4限〕【121講義室】	呼吸機能の物理学／【キーワード】肺活量、ガス交換、死腔、コンプライアンス	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
9〔7/15(水)3限〕【121講義室】	流体の性質 - 非粘性流体 -／【キーワード】連続の法則、ベルヌーイの定理	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
10〔7/15(水)4限〕【121講義室】	流体の性質 - 血液循環の物理学 -／【キーワード】層流、レイノルズ数、血圧、ポアズイユの法則	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
11〔7/22(水)3限〕【121講義室】	物質の熱的性質 - 地球環境を考える -／【キーワード】熱伝導、輻射 ステファン・ボルツマンの法則 ヒトの熱力学 - ヒトの代謝と体温調節 -／【キーワード】熱平衡、代謝熱、体温調節	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
12〔7/22(水)4限〕【121講義室】	音 - 聴覚の物理学／【キーワード】音波、周波数分析、内耳有毛細胞	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
13〔7/29(水)3限〕【121講義室】	光 - 視覚の物理学 -／【キーワード】視細胞、視力、増感	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
14〔7/29(水)4限〕【121講義室】	光の二重性 相対論への誘い／【キーワード】電磁波、可視光線、光の粒子性、光子、量子分子と磁場の相互作用 - MRIの基礎 -／【キーワード】核スピン、ゼーマン分裂、核磁気共鳴	予習では講義で扱うテーマに該当する高校物理の範囲の復習をしておくこと。講義で配布するプリントの内容を計算を含めて復習すること。	【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏
15〔8/5(水)3限〕【122講義室】	試験／【キーワード】全体の復習		【担当者】非常勤講師・ 亀山 道宏

科目コード／Subject Code	AJ022300
ナンバリング／Numbering	LACHE1007
科目名／Subject Name	基礎化学
英文科目名／Subject English Name	Basic Chemistry
担当教員／Teacher Name	木村 宏二
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	月 3, 月 4
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	木村 宏二（非常勤講師）
オフィスアワー /Office Hours	講義後か、メールで連絡してください。
担当教員への連絡方法 /Contact Details	E-mail kojikimura@hi2.enjoy.ne.jp
授業の目的と概要 /Course Description and Outline	原子・分子・分子間の電子の動きが理解できるようになる。これらの電子の挙動と、分子の立体構造が化学反応（生体反応）を決定する上で非常に重要であることが理解できるようになる。
キーワード /Keywords	バイオサイエンス、生命の化学組成、分子の形と生体機能、化学の単位、エネルギー単位
到達目標 /Objectives	化学の基礎を生命現象を通して理解し、生命と化学のかかわりを説明できる
他の科目との関連 /Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	プリントを毎講義時間に配布する。
授業の形式 /Classwork	プリント、スライド、板書を駆使して講義する。講義内容に関連する練習問題を解き理解を深めさせる。
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	出席を兼ねた小テスト・レポートを考慮し、定期試験の結果で評価する。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる
実務経験 /Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	基礎医学・工学両分野の教育・研究指導経験から、医学（生命）に関わる「化学の基礎」を重点的に講義する。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[5/25(月)3時限] 【121講義室】	化学と生命／【キーワード】バイオサイエンス、生命の化学組成、分子の形と生体機能、化学の単位	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 生命現象と化学とのかかわりを理解する。化学の単位計算ができる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
2[6/8(月)3時限] 【121講義室】	生命を構成する元素 元素と原子／【キーワード】周期律、同族元素、陽子、中性子、電子、同位体、電子配置、イオン化エネルギー、電子親和力、電子スピン	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 元素と原子を電子配置から理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
3[6/8(月)4時限] 【121講義室】	生体分子の化学結合 軌道／【キーワード】イオン結合、共有結合、s軌道、p軌道、 σ 結合、 π 結合	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 分子の形成を軌道から理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
4[6/15(月)3時限] 【121講義室】	生体分子の分子間相互作用／【キーワード】静電的相互作用、ファンデルワールス力、水素結合、疎水性相互作用	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 化合物や分子を作る分子間相互作用を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
5[6/15(月)4時限] 【121講義室】	生命物質－炭素化合物 混成軌道／【キーワード】sp ³ 混成軌道、sp ² 混成軌道、sp混成軌道	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 炭素化合物の化学構造を混成軌道から理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
6[6/22(月)3時限] 【121講義室】	生命物質－有機化合物(1) 立体化学／【キーワード】構造異性体、立体異性体、不斉炭素、鏡像異性体、ジアステレオマー	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 有機化合物の異性体を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
7[6/22(月)4時限] 【121講義室】	生命物質－有機化合物(2) 立体化学／【キーワード】絶対立体配置、R-S表示法、E-Z表示法	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 有機化合物の絶対配置を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
8[6/29(月)3時限] 【121講義室】	生命物質－有機化合物(3) 命名法／【キーワード】主鎖、分岐、置換基、接頭語、官能基	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 有機化合物の命名法を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
9[6/29(月)4時限] 【121講義室】	生体分子の溶解とその溶液／【キーワード】コロイド溶液、溶解度、溶解度積、浸透圧	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 物質の溶解と溶液の性質を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
10[7/6(月)3時限] 【121講義室】	生体液の性質－酸・塩基と緩衝液／【キーワード】体液、共役酸・共役塩基、水素イオン濃度、pH、緩衝液	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 酸・塩基からpH緩衝作用を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
11[7/6(月)4時限] 【121講義室】	化学エネルギー／【キーワード】ATP、エンタルピー、エントロピー、自由エネルギー	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 化学エネルギーとは何かを理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
12[7/13(月)3時限] 【121講義室】	生体反応とその速度／【キーワード】反応速度、活性化エネルギー、ミカエリス－メンテンズ式	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 化学反応の速度は何で決まるかを理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
13[7/13(月)4時限] 【121講義室】	生体エネルギーと共役系、芳香族性／【キーワード】酸化還元と金属イオン、共役系、芳香族性、生体色素	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 共役物質と芳香族性を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
14[7/27(月)3時限] 【122講義室】	生命研究に有用な光と放射線／【キーワード】電磁波、励起、けい光、りん光、吸光度、放射線、放射能	(予習) キーワードを調べ理解する。 (復習) 光エネルギーと高エネルギー状態の運命を理解できるようまとめる。	【担当者】非常勤講師・木村 宏二
15[8/3(月)3時限] 【122講義室】	試験		

科目コード／Subject Code	AJ000300
ナンバリング／Numbering	LAMAT1009
科目名／Subject Name	基礎数学
英文科目名／Subject English Name	Calculus
担当教員／Teacher Name	井上 順子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	井上 順子 （鳥取大学教育デザイン本部），鳥取キャンパス 共通教育棟 B棟3階S3110
オフィスアワー／Office Hours	研究室が鳥取キャンパスにあるため，米子キャンパスでは，授業の前後に相談してください。
担当教員への連絡方法／Contact Details	email: inoue(*)tottori-u.ac.jp [(*)を@に置き換えてください]
授業の目的と概要／Course Description and Outline	目的：解析学（微分積分学）の基本的な考え方・方法を修得する。これは理科系の分野に必要な数学を学ぶ基礎となるものである。 概要：数列の極限，関数の極限值，微分，積分などを解説する。続いてこれらの応用として，微分方程式の概念，簡単な常微分方程式の解法を取り扱う。
キーワード／Keywords	微分法，導関数，テイラーの定理，積分法，広義積分，微分方程式，線形常微分方程式
到達目標／Objectives	解析学（微分積分学）の基本的な考え方・方法を理解できる。具体的には，関数の極限，基本的な関数の不定積分・定積分を求めること，これらの応用として簡単な常微分方程式を解くことができる。
他の科目との関連／Prerequisite	必要に応じて高等学校の数学を復習してください。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書：熊原啓作 著 「入門微分積分学15章」（日本評論社） （参考書として 熊原啓作・押川元重 著 「初学 微分と積分」（日本評論社）を挙げておきます。）
授業の形式／Classwork	講義。進度によって演習も行うことがある。
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	定期試験による。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	微分積分学は，現代の科学技術の基礎となる数学であり，理科系の分野に携わる人にとって大切な素養です。また，数学的・論理的思考力はあらゆる仕事の面で重要です。この科目を数学的思考の方法を修得する機会としても役立ててください。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養（特定の専門分野に関する理解） 現代的教養（論理的な課題探求と解決力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「能力」のうち、以下の項目に該当します。 1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。 2. 現実を生起する様々な諸課題を探索し解決していくのに必要な、論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1 [4/7(火)2限] 【121】	実数の基本性質と数列／【キーワード】 実数, 数列の極限	実数の基本性質・数列の極限の概念を復 習し, 演習問題(教科書または授業中に 提示)を解く。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
2 [4/14(火)2限] 【121】	関数の極限と関数の連続性／【キーワー ド】関数の極限, 連続性, 連続関数	関数の極限, 関数の連続性について復習 する。演習問題を解いて理解を深める。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
3 [4/21(火)2限] 【121】	微分法, 導関数／【キーワード】導関数 , 指数関数, 対数関数, 三角関数, 逆三 角関数, 逆関数, 合成関数	初等関数の微分法を復習し, 演習問題に より計算力を身につける。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
4 [4/28(火)2限] 【121】	平均値の定理とその応用／【キーワード 】導関数, 平均値の定理	関数の増減・関数の極限に関する演習問 題を解いて理解を深める。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
5 [5/12(火)2限] 【121】	テイラーの定理／【キーワード】テイラ ーの定理	テイラーの定理・テイラー展開を復習す る。関数の極限計算への応用に関する演 習問題を解く。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
6 [5/19(火)2限] 【121】	多変数関数／【キーワード】2変数関数 , 関数のグラフ	2変数関数のグラフ, 極限, 連続性, およ び基本的な例について概要を復習する。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
7 [5/26(火)2限] 【121】	定積分／【キーワード】定積分, 微分積 分学の基本定理	定積分の定義および微分積分学の基本定 理を復習する。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
8 [6/2(火)2限] 【121】	定積分・不定積分の計算／【キーワード 】部分積分, 置換積分	定積分・不定積分の計算, および図形の 面積等への応用に関する演習問題を解き , 理解を深める。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
9 [6/9(火)2限] 【121】	広義積分／【キーワード】広義積分	広義積分の概念を復習し, 演習問題を解 いて理解を確かめる。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
10 [6/16(火)2限] 【 121】	微分方程式の概念と科学における応用 ／【キーワード】微分方程式の概念, 微 分方程式の応用	微分方程式の概念および科学における応 用例について, 授業で取り扱った内容を 復習する。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
11 [6/23(火)2限] 【 121】	1階微分方程式／【キーワード】1階微分 方程式	簡単な1階微分方程式について復習し, 演 習問題を解いて計算力を養う。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
12 [6/30(火)2限] 【 121】	線形微分方程式／【キーワード】線形齊 次微分方程式, 非斉次方程式	線形微分方程式について復習し, 簡単な 1階線形微分方程式の解き方を演習問題に より確かめる。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
13 [7/7(火)2限] 【121】	2階線形微分方程式／【キーワード】定 数係数2階線形微分方程式	定数係数の2階線形微分方程式の解法につ いて復習する。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
14 [7/14(火)2限] 【 121】	2階線形微分方程式の例と応用／【キー ワード】2階線形微分方程式の応用	定数係数の2階線形微分方程式について , 演習問題を解いて計算力を養う。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面, 対面 不可: パター2遠隔(オン デマンド学習))
15 [7/21(火)2限] 【 122】	試験・全体のまとめ／【キーワード】微 分法, 積分法, 微分方程式	これまで扱った微分法・積分法・微分方 程式の内容全体を復習する。	【担当者】鳥取大学教育 デザイン本部・井上順子 ／(対面可: 対面)

科目コード／Subject Code	AP490100
ナンバリング／Numbering	LAMED1300-C
科目名／Subject Name	早期体験・ボランティア
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	森田 明美, 天野 宏紀, 山田 七子, 植木 賢, 増本 年男, 新里 早紀
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	水 1, 水 2, 水 3, 水 4
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義及び実験実習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	植木 賢（医学教育学） 山田七子（卒後臨床研修センター） 森田明美（健康政策医学）
オフィスアワー／Office Hours	随時受け付けるが、火曜日17:00以降を基本とする（健康政策医学）
担当教員への連絡方法／Contact Details	植木 賢（医学教育学） 連絡先：医学教育学分野 TEL：0859-38-6438 E-mail：ueki@tottori-u.ac.jp 山田七子（卒後臨床研修センター） 連絡先：卒後臨床研修センター TEL：0859-38-7025 E-mail：nayamada@tottori-u.ac.jp 森田明美（健康政策医学） 連絡先：健康政策医学分野 TEL：0859-38-6113 E-mail：akemimo@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	医療体験、ボランティア体験を通じて、これから医学を学んでいく動機付けを行い、行動規範、マナー、チーム医療、患者の権利、個人情報保護、ボランティア精神など、医師としての基本的な素養を学ぶ。十分な感染症対策を踏まえて、可能な範囲で、医療体験、ボランティア、病院見学を行う。学内では、医療体験、ボランティアに関する講義を行う。
キーワード／Keywords	医師の心得、医学生的心得、患者の権利 感染対策、医療安全、予防医療、地域医療 医療・介護・福祉施設の種類と機能 学外実習、ボランティア
到達目標／Objectives	【病院・診療体験】病院紹介・見学（医療体験） 医師としての動機付け、心得やマナー、チーム医療、患者の権利等を学び、知識・素養を身に付ける 【ボランティア】病院ボランティア、地域のボランティア・地域の医療に参加し、人間としての「心のさざなみ」を感じ社会とのコミュニケーションを経験しボランティア精神を学び、知識・素養を身に付ける
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	参考書：ボランティアもうひとつの情報社会 金子郁容著 岩波新書
授業の形式／Classwork	講義・実習（医療体験、ボランティア、見学）
成績の評価方法と基準 ／Assessment	レポート 発表 アンケート 毎回10点評価 すべて講義の出席・実習への参加を基本とする
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	講義・実習の担当、実習先の都合等により、他の曜日や7月に補講をする場合もある
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	現役の医師、看護師、その他医療、介護、福祉関係者が、医療関係者としての心得やマナー、チーム医療の重要性などを指導する

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/8 (水)1～4時限] 【 431講義室】	オリエンテーション、地域医療、予防医療 【授業のキーワード】 医師の心得、医学生的心得、患者の権利、個人情報保護、守秘義務、学外実習・ボランティア、医療施設・福祉施設の種類と機能	予習：事前に鳥取大学や地域医療・福祉・介護で行われている活動について調べる。復習：鳥取大学の取り組みや展望について理解を深める。病院見学や学外実習に向けて、各施設の役割を学習し、必要な準備を進める。	【担当者】 永島 英樹（整形外科） 植木 賢（医学教育学） 山田 七子（卒研センター） 森田 明美（健康政策医学） 天野 宏紀（健康政策医学） 増本 年男（健康政策医学） ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
2[4/15 (水)1～4時限] 【 121講義室】	病院紹介、感染対策、医療安全 【授業のキーワード】 医師の心得、医学生的心得、患者の権利、医師のキャリアパス、南極越冬隊、感染対策、医療安全、チーム医療、看護師の業務、退院支援、接遇、患者中心・コミュニケーション、学外実習・ボランティア	予習：事前に鳥取大学医学部や鳥大病院で行われている活動について調べる。看護業務と看護部の活動を調べる。復習：鳥取大学医学部や附属病院の活動について事前に調べたこと以外に学んだことを振り返る。患者への配慮や安全管理の重要性を認識できる。	【担当者】 大谷 眞二（鳥取県） 人材担当副看護部長（看護部） 担当師長（看護部） 植木 賢（医学教育学） 山田 七子（卒研センター） 森田 明美（健康政策医学） 天野 宏紀（健康政策医学） 増本 年男（健康政策医学） ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（資料・課題学習））
3[4/22 (水)1～4時限] 【 121講義室など】	病院見学、広報活動、先輩医師との交流、看護・介護オリエンテーション 【授業のキーワード】 医療現場の実際、多職種連携、チーム医療、医師の役割、患者の権利、病院の機能、感染対策、医療安全、個人情報保護、入退院支援、チーム医療、守秘義務、プライバシー保護、医療機器開発	予習：事前に鳥大病院で行われている活動、多職種連携、チーム医療などキーワードについて調べる。復習：見学や交流、講義などで新たに学んだことを振り返る。	【担当者】 山田 七子（卒研センター） 植木 賢（医学教育学） 新里 早紀（医学教育学） 藤原 和典（耳鼻咽喉・頭頸部外科） 人材担当副看護部長（看護部） 担当師長（看護部） 森田 明美（健康政策医学） 天野 宏紀（健康政策医学） 増本 年男（健康政策医学） ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（資料・課題学習））
4[5/13 (水)1～4時限] 【 121講義室など】	病院見学、広報活動、先輩医師との交流、看護・介護オリエンテーション 【授業のキーワード】 医療現場の実際、多職種連携、チーム医療、医師の役割、患者の権利、病院の機能、感染対策、医療安全、個人情報保護、入退院支援、チーム医療、守秘義務、プライバシー保護、医療機器開発	予習：事前に鳥大病院で行われている活動、多職種連携、チーム医療などキーワードについて調べる。復習：見学や交流、講義などで新たに学んだことを振り返る。	【担当者】 山田 七子（卒研センター） 植木 賢（医学教育学） 新里 早紀（医学教育学） 藤原 和典（耳鼻咽喉・頭頸部外科） 人材担当副看護部長（看護部） 担当師長（看護部） 森田 明美（健康政策医学） 天野 宏紀（健康政策医学） 増本 年男（健康政策医学） ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
5[5/20 (水)1～4時限] 【 121講義室】	早期体験ボランティア（学外施設実習）準備、地域医療、保健管理 【授業のキーワード】 保健管理、健康管理、予防医療、地域医療、総合診療、ボランティア、心のさざなみ、自主性、主体性、無償性、医療・介護・福祉・保健、障害、医師の役割、多職種連携、ネットワーク、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会	予習：各自が訪問する各施設の成り立ちや役割について調べ、また各施設でどのように振舞えばよいかを、事前学習する。復習：講義などで新たに学んだことを振り返る。	【担当者】 三島 香津子（保健管理センター） 孫 大輔（地域医療学） 山田 七子（卒研センター） 植木 賢（医学教育学） 森田 明美（健康政策医学） 天野 宏紀（健康政策医学） 増本 年男（健康政策医学） ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
6[5/27 (水)1～4時限] 【 学外施設】	早期体験ボランティア（学外施設実習） 【授業のキーワード】 ボランティア、自主性、主体性、無償性、医療・介護・福祉・保健、障害、医師の役割、多職種連携、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会	予習：各自が訪問する各施設の成り立ちや役割について調べ、また各施設でどのように振舞えばよいかを、事前学習する。復習：学外施設で学習・経験した内容に関してはレポート（A4・1ページ）にまとめmanabaにて提出する。	【担当者】 森田 明美（健康政策医学） 天野 宏紀（健康政策医学） 増本 年男（健康政策医学） ／（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（資料・課題学習））

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
7[6/3(水)1～4時限]【 学外施設】	早期体験ボランティア(学外施設実習) 【授業のキーワード】 ボランティア、 自主性、主体性、無償性、医療・介護・ 福祉・保健、障害、医師の役割、多職種 連携、個人情報保護、コミュニケーション、地域社会	予習：各自が訪問する各施設の成り立ち や役割について調べ、また各施設でどの ように振舞えばよいかを、事前学習する 。 復習：学外施設で学習・経験した内容 に関してはレポート(A4・1ページ)にま とめmanabaにて提出する。	【担当者】 森田 明美 (健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医 学) 増本 年男 (健康政策医学) ／(対面可：対面、対面 不可：パターン1遠隔(資料 ・課題学習))
8[6/10(水)1～4時限]【 午前431講義室、午後 121講義室】	医学部紹介、早期体験・ボランティア (学外施設実習)発表・まとめ【授業 のキーワード】 医師の心得、医学生の 心得、医師の役割、患者の権利、ボラン ティア、医療・介護・福祉・保健、障害 、多職種連携、個人情報保護、コミュニ ケーション、地域社会	予習：各自が訪問する各施設の成り立ち や役割について調べ、また各施設でどの ように振舞えばよいかを、事前学習する 。 復習：学外施設で学習・経験した内容 に関してはレポート(A4・1ページ)を見 直し、報告書として完成させる。	【担当者】 武中 篤 (腎泌尿器学) 前垣 義弘(脳神経小児科学) 山田 七子(卒研セ ンター) 植木 賢(医 学教育学) 森田 明美 (健康政策医学) 天野 宏紀(健康政策医学) 増本 年男(健康政策医 学) ／(対面可：対面 、対面不可：パターン1遠隔 (資料・課題学習))

科目コード／Subject Code	AP490200
ナンバリング／Numbering	LAMED1301A-C
科目名／Subject Name	ヒューマンコミュニケーション I
英文科目名／Subject English Name	
担当教員／Teacher Name	植木 賢, 三好 雅之, 花木 武彦, 大羽 沢子, 新里 早紀
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	木 1, 木 2
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	一般講義
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	植木 賢（医学教育学）総合教育棟3階
オフィスアワー／Office Hours	月曜日 16時30分～18時 ※来られる際には、事前連絡をお願いします
担当教員への連絡方法／Contact Details	医学教育総合センター tel：0859-38-6438
授業の目的と概要／Course Description and Outline	目的：患者や家族、介護者をはじめとする他者の気持ちを理解し、ケアマインドを備えた人間性を涵養する。 概要：講義や演習、ボランティア実践を通じて、基本的マナーや初対面におけるコミュニケーションについて学ぶ。
キーワード／Keywords	○マナー ○共感 ○コミュニケーション ○ボランティア
到達目標／Objectives	基本的マナーを習得できる、共感に基づいた対人関係について理解を深めることができる、正解のない問いについて探求することができる、ボランティア体験ができる
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	配布資料
授業の形式／Classwork	講義（50％）、発表（プレゼンテーション）を含むグループ演習（50％）
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	レポート、課題等80％、授業態度20％
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	①原則無遅刻・全出席が単位認定の基本条件であるため体調管理に十分な注意を払うこと ②シラバスの内容は状況に応じて随時変更する可能性があります。その場合は、manaba等で事前に連絡を行います。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1・2[4/16(木)1・2時限] 【122講義室】	○授業全体のオリエンテーション ○ボランティア体験についての説明【キーワード】 ○コミュニケーション ○ボランティア ○マナー	大羽先生 予習：コミュニケーションを学ぶとはどのようなことかを各自で考える 復習：授業内容を復習しレポートに考察として記載する。	【担当者】 大羽沢子（ワークライフバランス支援センター） 植木賢、新里早紀（医学教育学）
3・4[4/23(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（大羽先生） ○授業のコンセプトを理解する ○コミュニケーションの実践（心理的安全性） ○ボランティアを実践する ○グループディスカッション 2限（小枝先生） ○発達障害の歴史と発達障害者支援法 ○乳幼児の発達 ○グループディスカッション【キーワード】 ○心理的安全性 ○ボランティア ○発達障害 ○乳幼児の発達	小枝先生 予習：発達障害の歴史と発達障害者支援法について予習を行い、授業後は講義内容をまとめる。乳幼児の発達について調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 大羽沢子（ワークライフバランス支援センター） 小枝達也（鳥取県立総合療育センター）
5・6[4/30(木)1・2時限] 【122講義室】	1・2限（植木先生、新里先生） ○プロフェッショナリズム【キーワード】 ○プロ/アンプロフェッショナル ○ヒポクラテスの誓い 医師憲章etc. ○ミラーのピラミッド、クルースのピラミッド ○Sympathy, Empathy, Compassionの違い	植木先生 予習：事前課題を行う。PPTスライドならびにプロ/アンプロフェッショナル事例に関する動画を視聴する。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。大学生活における目標設定、学び方や活動計画をまとめる。	【担当者】 植木賢（医学教育学） 新里早紀（医学教育学）
7・8[5/7(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（大羽先生） ○コミュニケーションの実践（心理的バイアス） ○ボランティアを実践する ○グループディスカッション 2限（前垣先生） ○脳神経小児科に関する治療 ○グループディスカッション【キーワード】 ○心理的バイアス ○ボランティア ○脳神経小児科	前垣先生 予習：脳神経小児科に関する治療について、関心のある内容を調べておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 大羽沢子（ワークライフバランス支援センター） 前垣義弘（脳神経小児科）
9・10[5/14(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（大羽先生） ○コミュニケーションを実践する（心理的バイアス） ○ボランティアを実践する ○グループディスカッション 2限（花木先生） ○医療面接におけるコミュニケーション ○医師国家試験対策【キーワード】 ○心理的バイアス ○ボランティア ○医師国家試験	花木先生 予習：医療面接におけるコミュニケーションとは何であるかを自身で考え、他者に説明できるようまとめておく。また、医師国家試験対策について、先輩となる5-6年生にどのようなことを行なっているか尋ねる。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 大羽沢子（ワークライフバランス支援センター） 花木武彦（医学教育学）
11・12[5/21(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（大羽先生） ○コミュニケーションを実践する（応用行動分析） ○ボランティアを実践する 2限（三好先生） ○eポートフォリオ利用案内【キーワード】 ○応用行動分析 ○ボランティア ○eポートフォリオ	三好先生 予習：eポートフォリオの内容を調べておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。大学生活における目標設定、学び方や活動計画をまとめる。	【担当者】 大羽沢子（ワークライフバランス支援センター） 三好雅之（高等教育開発センター）
13・14[5/28(木)1・2時限] 【122講義室】	1・2限（植木先生、大羽先生） ○グループワークの発表 ○前半まとめ【キーワード】 ○自己理解と他者理解 ○関係性形成 ○グループディスカッション ○ボランティア	大羽先生 予習：授業前までに各グループがテーマをまとめ発表の準備をしておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 大羽沢子（ワークライフバランス支援センター） 植木賢（医学教育学）
15・16[6/4(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（新里先生） ○後半授業のガイダンス ○「聞く」はなぜ難しい？ ○グループワーク 2限（井上先生） ○コーチング ○グループワーク【キーワード】 ○プロフェッショナリズム ○コミュニケーション ○コーチング	井上先生 予習：コーチングとコミュニケーションについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 新里早紀（医学教育学） 井上和興（大山診療所）
17・18[6/11(木)1・2時限] 【122講義室】	1・2限（紙本先生、新里先生） ○アートセラピー ○グループディスカッション【キーワード】 ○アートセラピー ○存在論的人間観 ○自己理解と他者理解	紙本先生 予習：アートセラピーについて手法や効果について予習を行い、授業後は講義内容をまとめる。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 紙本美菜子（鳥取県地域医療支援センター） 新里早紀（医学教育学）
19・20[6/18(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（新里先生） ○聞く技術 ○病院を訪れるとき ○ボランティア実践 ○グループワーク 2限（上田先生） ○コンセンサス ○グループワーク【キーワード】 ○聞く技術 ○ボランティア ○コンセンサス	上田先生 予習：コンセンサスについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 新里早紀（医学教育学） 上田敬博（救急救命センター）
21・22[6/25(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（新里先生） ○聞く技術 ○困りごとを話すとき ○ボランティア実践 ○グループワーク 2限（孫先生） ○医療コミュニケーションにおける「患者のナラティブ」 ○グループワーク【キーワード】 ○聞く技術 ○ボランティア ○医療コミュニケーション ○患者のナラティブ	孫先生 予習：医療コミュニケーションにおける「患者のナラティブ」について予習を行う 復習：講義内容を再検討し、レポートに考察としてまとめる。	【担当者】 新里早紀（医学教育学） 孫大輔（地域医療学）

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
23・24[7/2(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（新里先生） ○聞く技術 ○つらさの中にいるとき ○ボランティア実践 ○グループワーク 2限（杉原先生） ○医師のプロフェッショナリズム ○グループディスカッション 【キーワード】 ○聞く技術 ○ボランティア ○医師のプロフェッショナリズム	杉原先生 予習：医師のプロフェッショナリズムについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 新里早紀（医学教育学） 杉原誉明（病態検査学）
25・26[7/9(木)1・2時限] 【122講義室】	1・2限（新里先生） ○聞く技術 ○力を引き出されるとき ○ボランティア実践 ○グループワーク 【キーワード】 ○聞く技術 ○コミュニケーション ○ボランティア	新里先生 予習：授業を振り返り、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 新里早紀（医学教育学）
27・28[7/16(木)1・2時限] 【122講義室】	1限（新里先生） ○聞いてもらう技術 ○仲間とつながる ○ボランティア実践 ○グループワーク 2限（金城先生） ○異文化コミュニケーション ○グループワーク 【キーワード】 ○聞く技術 ○異文化コミュニケーション ○公衆衛生 ○WHO ○ボランティア	金城先生 予習：異文化コミュニケーション、公衆衛生、WHO、ワーク・ライフ・バランスについて調べ、授業前までに各自がテーマを持って取り組めるようにしておく。 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習後再検討し、レポートに考察として記載する。	【担当者】 新里早紀（医学教育学） 金城文（環境予防医学）
29・30[7/23(木)1・2時限] 【122講義室】	1・2限（植木先生、新里先生） ○最終発表 ○振り返り	植木先生 予習：これまでの授業内容を振り返り、最終発表の準備を行う 復習：授業で行われた各ディスカッションや授業内容を復習する。	【担当者】 植木賢（医学教育学） 新里早紀（医学教育学）

科目コード／Subject Code	AP631100
ナンバリング／Numbering	LAENG1100A-G
科目名／Subject Name	コミュニケーション英語A
英文科目名／Subject English Name	Communication English A
担当教員／Teacher Name	ウィルシャー ティモシー ルイス, ウィルシャー ティモシー
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 3
単位区分／Unit Classification	必修または選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	In class, you should always have a pencil or pen and paper or a notebook to take notes.
備考／Note	Be ready to work hard at developing your English ability.
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	TL ウィルシャー(非常勤の講師) - Health Science Department Office in the Alesco Building
オフィスアワー／Office Hours	Before, during, or after class hours in the classroom, or in the part-time teacher's room next to the Health Science Department office in the Alesco Building.
担当教員への連絡方法／Contact Details	timw@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	This course aims to give students confidence and practice in the English communication skills they will need as active members of a global society. It is a practical course which will equip students with techniques and strategies to improve their speaking and listening abilities. Active participation and responsibility for one's own learning is essential.
キーワード／Keywords	Communication skills; speaking and listening; international and cross-cultural communication
到達目標／Objectives	Students will be better able to: ・ Understand authentic spoken English ・ Express themselves on a range of daily topics with a reasonable degree of fluency ・ Sustain a conversation and solve communication problems ・ Activate previously acquired English knowledge
他の科目との関連／Prerequisite	High school English learned in the Japanese educational system
教科書(テキスト)・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書: Communication Spotlight (Pre-Intermediate) ABAX. ISBN 978-1-78547-079-0
授業の形式／Classwork	This is not a lecture course. It will be an interactive workshop-style course. Students will be working in pairs or in small groups and are expected to be actively involved in the lessons for the whole class period.
成績の評価方法と基準 ／Assessment	Homework 30% Final listening test 30% Final speaking test 25% Class participation 15%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	You need to participate effectively in class and work well with each partner during the semester giving your best effort and support. Commit yourself to speaking exclusively in English in class, and try to speak and/or think in English outside of class as much as possible. However you feel about learning English, it will be necessary to know it well enough to communicate in various situations as provided in learning situations in class. Change your mind to think that English is YOUR LANGUAGE! Japanese people have used English for hundreds of years in many ways and it is unique to this country. Looking at it that way, it is easy to see that English is not a foreign language in Japan but another way of expression for the people living here. Take English into your heart and make it YOURS!
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代的教養(特定の専門分野に関する理解)、現代的教養(創造性に富む思考力)
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	無

実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	なし
--	----

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1-07/04/2026 3限【111講義室】	Introduction to the class and Unit 0／【キーワード】class information, getting to know each other, classroom English	Preview Unit 0. Be ready to speak in English.	There will be a full explanation of the class, including information about the textbook, homework and assessment methods.
2-14/04/2026 3限【111講義室】	Unit 1／【キーワード】subjects and schedules	Preview Unit 1, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
3-21/04/2026 3限【111講義室】	Unit 1／【キーワード】subjects and schedules	Preview the rest of Unit 1. Complete the homework assignments after class.	
4-28/04/2026 3限【111講義室】	Unit 2／【キーワード】daily activities	Preview Unit 2, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
5-12/05/2026 3限【111講義室】	Unit 2／【キーワード】daily activities	Preview the rest of Unit 2. Complete the homework assignments after class.	
6-19/05/2026 3限【111講義室】	Unit 3／【キーワード】describing objects	Preview Unit 3, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
7-26/05/2026 3限【111講義室】	Unit 3／【キーワード】describing objects	Preview the rest of Unit 3. Complete the homework assignments after class.	
8-02/06/2026 3限【111講義室】	Unit 4／【キーワード】talking about people	Preview Unit 4, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
9-09/06/2026 3限【111講義室】	Unit 4／【キーワード】talking about people	Preview the rest of Unit 4. Complete the homework assignments after class.	
10-16/06/2026 3限【111講義室】	Unit 5／【キーワード】describing location	Preview Unit 5, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
11-23/06/2026 3限【111講義室】	Unit 5／【キーワード】describing location	Preview the rest of Unit 5. Complete the homework assignments after class.	
12-30/06/2026 3限【111講義室】	Unit 6／【キーワード】fluency with money and prices	Preview Unit 6, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
13-07/07/2026 3限【111講義室】	Unit 6／【キーワード】fluency with money and prices	Preview the rest of Unit 6. Complete the homework assignments after class.	
14-14/07/2026 3限【111講義室】	Listening Quiz & Speaking Assessment 1	Review Units 0 - 6 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	
15-21/07/2026 3限【111講義室】	Speaking Assessment 2	Review Units 0 - 6 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	

科目コード／Subject Code	AP631100
ナンバリング／Numbering	LAENG1100A-G
科目名／Subject Name	コミュニケーション英語A
英文科目名／Subject English Name	Communication English A
担当教員／Teacher Name	ジアディーニ マーク
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 3
単位区分／Unit Classification	必修または選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	マーク・ジアディーニ（非常勤講師）
オフィスアワー／Office Hours	Part-time teacher's room in the same building beside the administration office.
担当教員への連絡方法／Contact Details	surftacular@hotmail.com
授業の目的と概要／Course Description and Outline	First year students practice active oral communication skills while also developing improved listening and reading and writing skills. Students will improve their communication skills through practice activities designed to be interesting and enjoyable while also rigorous and challenging. They will be expected to draw on their own ideas, experience and imagination in developing their ability for English expression, and will be encouraged to develop independent and self-motivated learning skills to further their command of English.
キーワード／Keywords	Communication skills, international communication
到達目標／Objectives	The Department of Medicine consists of students whose future goals include direct contact with patients in the medical field as doctors. It is expected that some of their patients will be non-Japanese speaking people and possibly a large percentage of them will have some knowledge of English. Therefore, it is essential that students in the Department of Medicine can internalize their spoken English as well as gain productive control of common medical terms.
他の科目との関連／Prerequisite	The communication skills acquired in this course will be the foundation for English classes after this semester.
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	Communication Spotlight ABAX Publishers ISBN: 978-1-78547-079-0
授業の形式／Classwork	This is not a lecture course. It will be an interactive workshop-style course. Students will be working in pairs or in small groups and are expected to be actively involved in the lessons for the whole class period.
成績の評価方法と基準 ／Assessment	Homework 30% Final listening test 30% Final speaking test 25% Class participation 15%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	You need to participate effectively and energetically as well. I expect you to work well with each partner during the semester and give him/her your best effort and support throughout the entire time we will be together. You will need to practice speaking English outside of class, as well as being committed to speaking exclusively in English inside of class. If you do this, everyone will benefit, you, your classmates, and your future patients. You may love, like, or hate English, but that does not change the fact that I expect you to give me your best effort in class. This may result in an S grade or a C grade, but if you did your best, you can be proud of your achievement.

授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験 ／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1-4/7 (火) 3限【211講義室】	Introduction to the class: class information, getting to know each other	Be ready to introduce yourself in English and ask questions to get to know your classmates	There will be a full explanation of the class, including information about the textbook, homework and assessment methods.
2-4/14 (火) 3限【211講義室】	Unit 0: Can I Have Your Name?	Study Exercise 4 page 10 and Exercise 10 page 13	Weak vowels, confirmation English, asking questions
3-4/21 (火) 3限【211講義室】	Unit 1: How Do You Spell That?	Study Exercise 4 page 18 and complete the first part of Exercise 9 page 20	School schedules, linking sounds
4-4/28 (火) 3限【211講義室】	Unit 2: I Usually Get Up At Six.	Study Exercise 4 page 26 and Exercise 10 page 29	Daily routines, expressions of time, sentence stress, repeating key information
5-5/12 (火) 3限【211講義室】	Unit 3: What Do You Call It?	Complete Warming-Up 1 page 31 and study Exercise 4 page 34	Describing objects, Disappearing sounds
6-5/19 (火) 3限【211講義室】	Unit 4: That's My Cousin.	Complete Warming-Up 1 page 39 and study Exercise 4 page 42	Talking about people, blended sounds
7-5/26 (火) 3限【211講義室】	Unit 5: It's Next To The Window.	Study Exercise 4 page 50 and complete Exercise 8 page 52	Describing location, explaining meaning
8-6/2 (火) 3限【211講義室】	Unit 6: How Much Was It?	Study Exercise 4 page 57 and complete Exercise 8 page 60	Fluency with money and prices
9-6/9 (火) 3限【211講義室】	Unit 6: How Much Was It?	Complete Exercise 10 page 61	Word stress, repeating key information
10-6/16 (火) 3限【211講義室】	Unit 7: Are You Gonna Go To France?	Complete Warming-Up 1 page 63 and study Exercise 4 page 66	Talking about the future
11-6/23 (火) 3限【211講義室】	Unit 7: Are You Gonna Go To France?	Complete Exercise 10 page 61	Casual English, asking yes/no questions
12-6/30 (火) 3限【211講義室】	Review 1	Complete the survey on page 70	Can Do Statements
13-7/7 (火) 3限【211講義室】	Review and Writing Test	Review Units 1 - 7 of the textbook, as well as any additional material covered in class.	Continuous review and practice of vocabulary, grammar, and sentence structure
14-7/14 (火) 3限【211講義室】	Review and Speaking Assessment	Review Units 1 - 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	Continuous review and practice of pronunciation, intonation and textbook dialog refinement both inside and outside of the classroom
15-7/21 (火) 3限【211講義室】	Review and Speaking Assessment(continued)	Review Units 1 - 7 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	Continuous review and practice of pronunciation, intonation and textbook dialog refinement both inside and outside of the classroom

科目コード／Subject Code	AP631100
ナンバリング／Numbering	LAENG1100A-G
科目名／Subject Name	コミュニケーション英語A
英文科目名／Subject English Name	Communication English A
担当教員／Teacher Name	青砥 ダイアン, 青砥 ダイアン
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 3
単位区分／Unit Classification	必修または選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	Buy the textbook before the first class. For each class, bring the textbook, your smartphone/tablet/computer and writing equipment.
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	基礎看護学 ALESCO building, 1F, Room 108
オフィスアワー／Office Hours	Wednesday 3rd period
担当教員への連絡方法／Contact Details	Please talk to me before or after class, visit me during office hours or email me: aoto-d@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	This course aims to give students confidence and practice in the English communication skills they will need as active members of a global society. It is a practical course which will equip students with techniques and strategies to improve their speaking and listening abilities. Active participation and responsibility for one's own learning is essential.
キーワード／Keywords	Communication skills and strategies; speaking and listening; international and cross-cultural communication
到達目標／Objectives	Students will be better able to: ・ Understand authentic spoken English ・ Express themselves on a range of daily topics with a reasonable degree of fluency ・ Sustain a conversation and solve communication problems ・ Activate previously acquired English knowledge
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	教科書: Communication Spotlight (Pre-Intermediate) ABAX. ISBN 978-1-78547-079-0
授業の形式／Classwork	This is not a lecture-style class. It is an interactive, workshop-style course. Students will work in pairs and small groups, and will be expected to participate actively. Most of the class time will be spent on speaking and listening activities. Homework and out-of-class practice is also essential.
成績の評価方法と基準 ／Assessment	Homework 30% Final listening test 30% Final speaking test 25% Class participation 15%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	Active participation is essential in this class, and will be rewarded.
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（創造性に富む思考力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1 - 14/04/2026 3限【 261講義室】	Introduction to the class and Unit 0／【キーワード】class information, getting to know each other, classroom English	Preview Unit 0. Be ready to speak in English.	There will be a full explanation of the class, including information about the textbook, homework and assessment methods.
2 - 21/04/2026 3限【 261講義室】	Unit 1／【キーワード】subjects and schedules	Preview Unit 1, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
3 - 28/04/2026 3限【 261講義室】	Unit 1／【キーワード】subjects and schedules	Preview the rest of Unit 1. Complete the homework assignments after class.	
4 - 12/05/2026 3限【 261講義室】	Unit 2／【キーワード】daily activities	Preview Unit 2, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
5 - 19/05/2026 3限【 261講義室】	Unit 2／【キーワード】daily activities	Preview the rest of Unit 2. Complete the homework assignments after class.	
6 - 26/05/2026 3限【 261講義室】	Unit 3／【キーワード】describing objects	Preview Unit 3, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
7 - 02/06/2026 3限【 261講義室】	Unit 3／【キーワード】describing objects	Preview the rest of Unit 3. Complete the homework assignments after class.	
8 - 09/06/2026 3限【 261講義室】	Unit 4／【キーワード】talking about people	Preview Unit 4, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
9 - 16/06/2026 3限【 261講義室】	Unit 4／【キーワード】talking about people	Preview the rest of Unit 4. Complete the homework assignments after class.	
10 - 23/06/2026 3限【 261講義室】	Unit 5／【キーワード】describing location	Preview Unit 5, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
11 - 30/06/2026 3限【 261講義室】	Unit 5／【キーワード】describing location	Preview the rest of Unit 5. Complete the homework assignments after class.	
12 - 07/07/2026 3限【 261講義室】	Unit 6／【キーワード】fluency with money and prices	Preview Unit 6, especially the "Warm-up" and "Spotlight" sections. Listen to the audio as much as possible, before and after class.	
13 - 14/07/2026 3限【 261講義室】	Unit 6／【キーワード】fluency with money and prices	Preview the rest of Unit 6. Complete the homework assignments after class.	
14 - 21/07/2026 3限【 261講義室】	Listening Quiz & Speaking Assessment 1	Review Units 0 - 6 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	
15 - 28/07/2026 3限【 261講義室】	Speaking Assessment 2	Review Units 0 - 6 of the textbook as well as any additional material covered in class, and practice speaking in English.	

科目コード／Subject Code	AP700300
ナンバリング／Numbering	LAGER1100A-G
科目名／Subject Name	ドイツ語基礎 I
英文科目名／Subject English Name	German (Elementary I)
担当教員／Teacher Name	山城 裕子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 4
単位区分／Unit Classification	選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	山城 裕子（非常勤講師）
オフィスアワー／Office Hours	授業の前後に直接お声がけください 以下のメールにご連絡頂いても良いです
担当教員への連絡方法／Contact Details	yamashiro-y@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	目的：ドイツ語で自己表現できるようになる 概要：話す、聞き取る、書くことを中心とした授業 ドイツ語圏留学準備に最低限必要な知識を得る
キーワード／Keywords	話す 聞く 書く 会話 読む 文化
到達目標／Objectives	簡単なドイツ語で話すこと、聞き取ること、書くこと、会話をすることができる
他の科目との関連／Prerequisite	英語とドイツ語はもともと同じ言語ですので、似ているところも多いです。 また、医学、教育、環境分野とも深く関連があります。
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	Menschen Sechsbändige Ausgabe: Kursbuch A1/1（著 者：Sandra Evans、I S B N：978-4-8102-0007-2）、独和辞書 アポロン独和辞典（推奨）
授業の形式／Classwork	語学演習形式
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	スピーチ50% 定期試験50%（学校で決められた出席回数を満たすこと）
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	ドイツの語学学校で実際に使われている教科書を使つてのアクティブラーニングです。 ドイツ語が話せるようになると、とても楽しいです。 実際にドイツ語圏でのインターンシップや、留学、観光旅行に役立ちます。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、現代的教養（創造性に富む思考力）、人間力（自律性に基づく実行力）、人間力（多様な環境下での協働力）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	日本とドイツ両国での教育プログラム、文化芸術活動に携わっていることから、リアルタイムに必要な基本のドイツ語習得のための講義を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/7(火)4時限] 【 121講義室】	Menschen Modul1-1／【キーワード】 A-Z ä ö ü	アルファベットを読む 挨拶をする /Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
2[4/14(火)4時限] 【 121講義室】	Menschen Modul1-1／【キーワード】 sprechen	基本的なドイツ語の発音を理解する /Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
3[4/21(火)4時限] 【 121講義室】	Menschen Modul1-1／【キーワード】 fragen	疑問詞を使った文章を理解する/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
4[4/28(火)4時限] 【 121講義室】	人称代名詞／【キーワード】単数 複数	人称代名詞を覚える/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
5[5/12(火)4時限] 【 121講義室】	動詞の現在人称変化／【キーワード】語 幹 語尾	規則変化を活用出来る/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
6[5/19 (火)4時限] 【 121講義室】	動詞の現在人称変化／【キーワード】不 規則変化	sein haben を使うことが出来る/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
7[5/26(火)4時限] 【 121講義室】	文章を作る／【キーワード】主語 動詞 の位置	簡単な文章を作ることが出来る/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
8[6/2(火)4時限] 【 121講義室】	Menschen Modul1-2／【キーワード】 Zahlen	1-10までの数字を言える 聞き取ること が出来る/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
9[6/9(火)4時限] 【 121講義室】	Menschen Modul1-2の中間まとめ／【キ ーワード】 Zahlen		【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
10[6/16 (火)4時限] 【 121講義室】	Menschen Modul1-2／【キーワード】 Lesen	簡単な文章を読むことが出来る/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
11[6/23 (火)4時限] 【 121講義室】	定冠詞 不定冠詞／【キーワード】男性 / 女性/ 中性名詞	名詞の性別を理解する/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
12[6/30(火)4時限] 【 121講義室】	Menschen Modul1-3／【キーワード】 Telefongespräche	電話をかけることが出来る/Manaba ドリ ル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
13[7/7(火)4時限] 【 121講義室】	総復習 ／【キーワード】試験対策	総復習をする/Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
14[7/14(火)4時限] 【 121講義室】	実践 オーラル試験／【キーワード】 sprechen	今まで習った事を使って会話をする /Manaba ドリル	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子
15[7/21 (火)4時限] 【 121講義室】	定期試験 筆記試験／【キーワード】全 体の復習	全体のまとめ	【担当者】 非常勤講師・ 山城 裕子

科目コード／Subject Code	AP720300
ナンバリング／Numbering	LAFRA1100A-G
科目名／Subject Name	フランス語基礎 I
英文科目名／Subject English Name	French (Elementary I)
担当教員／Teacher Name	バルディ デイビット
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 4
単位区分／Unit Classification	選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	バルディ(古田) デイビット (非常勤講師のため、授業前または授業後にご相談ください。) BALDY (FURUTA) David
オフィスアワー／Office Hours	非常勤講師ですので、授業前または授業後にご相談ください。
担当教員への連絡方法／Contact Details	davidbaldy@hotmail.com 連絡先メールアドレスは授業内でお知らせしますのでご確認ください。
授業の目的と概要／Course Description and Outline	この入門コースは、フランス語の知識がほとんどない、あるいは全くない学生向けに設計されています。インタラクティブなアクティビティ、没入型の演習、そして文化探究を組み合わせることで、学生はフランス語の文法、語彙、発音、そして基本的なコミュニケーションスキルの基礎を身につけます。挨拶、自己紹介、簡単な会話、好き嫌いの表現など、日常生活に必要な基本的な言語スキルの構築に重点を置きます。
キーワード／Keywords	挨拶、感謝、質問、依頼、紹介、数字、色、曜日、家族、動詞、活用、形容詞、疑問、否定、日常語彙、食べ物、服装、道順、文化、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング、エクササイズ、ロールプレイング
到達目標／Objectives	日常生活において自信を持ってフランス語を話せるようになる。 フランス語の基礎語彙と文法を習得できる。 フランス語の基本的なリスニング、スピーキング、リーディング、ライティングのスキルを身につける。 フランスの文化、習慣、エチケットを理解する。 様々な実生活の場面でフランス語を使う自信と能力を養う。 フランス語とフランス文化のさらなる学習と探求のための基礎を築く。
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書(テキスト)・参考書 ／Textbooks and Bibliography	"Taxi 1 (2008) Editions HACHETTE ISBN 9782011555489"
授業の形式／Classwork	会話、雑談、ディスカッション、読書、特定のトピックに関する個人的な意見の共有。
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	筆記試験60%、口頭試験20%、出席率10%、参加度10%
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	コミュニケーションは、あなたの世界を広げ、新たな経験と発見をもたらします。皆さんにお会いし、深く知り合えることを楽しみにしています。この授業を通して、皆さんが自己表現を深め、批判的思考力を育んでくれることを願っています。
授業計画(コマ単位で記入できない科目:卒業研究や実習など) ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代教養(文化・社会・自然に関する幅広い知識)、現代教養(特定の専門分野の理解)、現代教養(創造的思考力)
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	"論理的思考力、的確な判断力、そして創造的な表現力に基づき、様々な課題を探索し、その解決を目指すことができる。 健全な倫理観を持ち、豊かなコミュニケーションに基づき、他者と協働し実践する能力を身につける。"
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	"私は約15年間、第二言語として英語とフランス語を教えてきました。 また、米子市にある「パピヨンスクール」という英会話スクールのオーナー兼代表も務めており、過去11年間、英語、フランス語、グラフィックデザインを教えてきました。2〜3歳から60代まで、幅広い年齢層の生徒に教えてきました。幼稚園、小学校、中学校、大学、カルチャーセンターなどでも教えてきました。"

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1-4/7 (火) 4限【261講義室】	Introduction 1	アイスブレイクと自分の好みについて話す	
2-4/14 (火) 4限【261講義室】	Introduction 2	日付・天気・昼食・週末についてのスモールトーク練習	
3-4/21 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 0	数字・アルファベット	
4-4/28 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 1	挨拶する・名前をたずねる／伝える	
5-5/12 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 1	自分と他の人を紹介する	
6-5/19 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 1	レッスン復習	
7-5/26 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 2	人を見分ける	
8-6/2 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 2	誰かと親しくなる／知り合う	
9-6/9 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 2	レッスン復習	
10-6/16 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 3	年齢・住所・電話番号をたずねる	
11-6/23 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 3	近況をたずねる	
12-6/30 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Leçon 3	レッスン復習	
13-7/7 (火) 4限【261講義室】	Unit 1- Savoir Faire	ユニット復習練習	
14-7/14 (火) 4限【261講義室】	Review + Test preparation	復習・テスト準備	
15-7/21 (火) 4限【261講義室】	Oral Test	12問・1分間のインタビュー	
16-7/21 (火) 4限【261講義室】	Written Test	ユニット1: レッスン1/2/3の総復習 (文法・語彙・スペリング)	

科目コード／Subject Code	AP740300
ナンバリング／Numbering	LACHN1100A-G
科目名／Subject Name	中国語基礎 I
英文科目名／Subject English Name	Chinese (Elementary I)
担当教員／Teacher Name	要木 佳美
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 4
単位区分／Unit Classification	選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	要木 佳美（非常勤講師） 大学教育センター
オフィスアワー /Office Hours	質問は授業時間に受け付けます。
担当教員への連絡方法 /Contact Details	学務課教務係 (me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)
授業の目的と概要 /Course Description and Outline	中国語の基礎的な発音・文法・読解力を修得する。中国語の学習を通じて、中国への関心と理解を深める。
キーワード /Keywords	中国語、発音、読解力、表現力
到達目標 /Objectives	中国語の基本的な運用能力を修得し、中国への理解を深める
他の科目との関連 /Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	『日中いぶこみ交差点 一エッセンシャル版』 相原茂ほか著 朝日出版社
授業の形式 /Classwork	演習
成績の評価方法と基準 ／Assessment	定期試験 60%、平常点 40% （試験および平常点の総合評価。毎回出席すること。）
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	この授業を通じて中国に関心を持って下さい。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、人間力（高い倫理観と市民としての社会性）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている
実務経験 /Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	学会、現地調査における同時通訳の経験を持つ教員が実践的中国語を指導する。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1〔4/7(火)4限〕【211講義室】	中国語概論・ガイダンス／【キーワード】中国語	中国に関して興味のあることを調べる。(1時間)	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
2〔4/14(火)4限〕【211講義室】	発音(1) 母音／【キーワード】ピンイン、声調、母音	授業後、教科書の復習をし、Web音声で発音を練習する。(1時間)	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
3〔4/21(火)4限〕【211講義室】	発音(2) 子音／【キーワード】子音	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
4〔4/28(火)4限〕【211講義室】	発音(3) 鼻音／【キーワード】鼻音	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
5〔5/12(火)4限〕【211講義室】	あいさつ言葉／【キーワード】あいさつ言葉	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
6〔5/19(火)4限〕【211講義室】	人称代名詞／【キーワード】我	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
7〔5/26(火)4限〕【211講義室】	「是」の用法／【キーワード】是	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
8〔6/9(火)4限〕【211講義室】	動詞／【キーワード】不	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
9〔6/16(火)4限〕【211講義室】	形容詞／【キーワード】疑問詞	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
10〔6/23(火)4限〕【211講義室】	所有／【キーワード】有	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
11〔6/30(火)4限〕【211講義室】	数字・量詞／【キーワード】数の数え方	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
12〔7/7(火)4限〕【211講義室】	年月日曜日／【キーワード】年、月、号、星期	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
13〔7/14(火)4限〕【211講義室】	存在文／【キーワード】在	同上	【担当者】非常勤講師・要木 佳美
14〔7/21(火)4限〕【211講義室】	前期試験／【キーワード】		【担当者】非常勤講師・要木 佳美
15〔7/28(火)4限〕【211講義室】	補講		【担当者】非常勤講師・要木 佳美

科目コード／Subject Code	AP770300
ナンバリング／Numbering	LARUS1100A-G
科目名／Subject Name	ロシア語基礎 I
英文科目名／Subject English Name	Russian (Elementary I)
担当教員／Teacher Name	福安 佳子
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	火 4
単位区分／Unit Classification	選択必修
授業形態／Lecture Form	演習
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	福安 佳子（非常勤講師）
オフィスアワー／Office Hours	授業の前後に直接声をかけてください。 またはメールに連絡ください。
担当教員への連絡方法／Contact Details	E-mail: y.fukuyasu@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	ロシア語が正しい発音で読め、綴れ、簡単な自己紹介ができるようになる。 辞書が使いこなせ、ロシア語文法・表現の基礎を身につけることができる。
キーワード／Keywords	ロシアの歴史、キリル文字、ロシア語文法、ロシア語会話、ロシアのことわざ、ロシアの詩、ロシア民謡、ロシアの言語文化
到達目標／Objectives	同じインドヨーロッパ語族に属する英語との比較の観点からロシア語を概観し、その特徴を把握しながら、「使えるロシア語」を身につけていく。 言葉のみならず、その言葉を使う人、その人々を取り巻く環境についても概観することができる。
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	テキスト：「ロシア語学習へのみちしるべ」 福安佳子 今井印刷 2023年、辞書：「パスポート露和辞典」 米重文樹 編 白水社 1994年
授業の形式／Classwork	講義・演習
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	講義中の取り組み評価50%、定期試験50% とし、総合的に判断する。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	授業の時間を有効に活用してください。 また 「復習は学の母」 ～ ロシアのことわざより
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識）、現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、人間力（多様な環境下での協働力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している。3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している。
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/7(火)4時限] 【 262講義室】	ロシア語を概観する．第1課 アルファベット／【キーワード】ロシア語の歴史，認知の違い，言葉による切り取り方の違い	アルファベットの予習，復習．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター2遠隔(オンデマンド学習)）
2[4/14(火)4時限] 【 262講義室】	第2課 文字と発音／【キーワード】アルファベット，キリル文字，音の硬柔	アルファベットの復習．全文字を読めるようにする．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
3[4/21(火)4時限] 【 262講義室】	第3課 五十音のロシア語表記，「～がある」，疑問文，否定文／【キーワード】名前・地名のロシア語表記，ロシア語のSV0，チュツチェフ	自分の名前をロシア文字で書けるようにする．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
4[4/28(火)4時限] 【 262講義室】	第4課 名詞の性と数，人称代名詞，所有代名詞／【キーワード】男性名詞，女性名詞，中性名詞，人称代名詞，所有代名詞	男性・女性・中性名詞と複数形の語尾をおぼえる．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
5[5/12(火)4時限] 【 262講義室】	第5課 単語，ロシアの歌／【キーワード】「カチューシャ」	単語を正しい発音で繰り返し練習．一単語10回程度．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：パター2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
6[5/19(火)4時限] 【 262講義室】	第6課 動詞の過去形／【キーワード】動詞，不定形，過去形	動詞の過去形の例文を10回程度発音．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：パター2遠隔(オンデマンド学習)、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
7[5/26(火)4時限] 【 262講義室】	第7課 形容詞／【キーワード】天候の表現	会話表現の中での形容詞の用法を10回繰り返し練習する．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
8[6/2(火)4時限] 【 262講義室】	第8課 動詞の現在形／【キーワード】動詞の現在形変化語尾	動詞現在人称変化を書けるようにする．例文とともにおぼえる．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
9[6/9(火)4時限] 【 262講義室】	第9課 動詞の未来形，時の表現／【キーワード】四季，月，曜日，動詞未来形	時の表現とともに未来形の例文を10回発音．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
10[6/16(火)4時限] 【 262講義室】	第10課 男性名詞の格変化，不規則動詞の変化形／【キーワード】男性名詞，活動体，不活動体，格変化，不規則動詞	男性名詞の格変化を例文とともにおぼえる（発音10回ずつ）．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
11[6/23(火)4時限] 【 262講義室】	第11課 個数詞と名詞の形態，女性・中性名詞の格変化／【キーワード】数字，女性名詞，中性名詞，格変化	女性・中性名詞の格変化を例文とともにおぼえる（発音10回ずつ）．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
12[6/30(火)4時限] 【 262講義室】	第12課 「私の一日」／【キーワード】自己紹介	予習として3度聴く．復習-暗記に向けシャドウイング（前半5回以上）．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：パター3遠隔(リアルタイム学習、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
13[7/7(火)4時限] 【 262講義室】	第12課 ロシアの詩，文法復習／【キーワード】韻文，プーシキン	予習として3度詩を聴く．復習-暗記に向けシャドウイング（5回以上）．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）
14[7/14(火)4時限] 【 262講義室】	「私の一日」，ロシアの詩 発音のチェック／【キーワード】試験の準備	正しい発音で暗唱できるようにする．	【担当者】非常勤講師・福安 佳子／（対面可：対面、対面不可：パター3遠隔(リアルタイム学習)）

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
15[7/21(火)4時限] 【 262講義室】	定期試験／【キーワード】全体のまとめ	全体のまとめをおこなう.	【担当者】非常勤講師・ 福安 佳子／（対面可 ：対面、対面不可：ハター 3遠隔(リアルタイム学 習)）

科目コード／Subject Code	AP200100
ナンバリング／Numbering	LAHEA1100
科目名／Subject Name	健康スポーツ科学実技
英文科目名／Subject English Name	Practical Training of Health and Sports Science
担当教員／Teacher Name	西村 正広, 斎藤 辰哉
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限／Week・Hour	金 3, 金 4
単位区分／Unit Classification	選択または選択必修
授業形態／Lecture Form	実技
単位数／Unit Count	1.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	健康スポーツ科学実技の実施に際しては、近年の酷暑と受講生の健康を鑑みて、環境省の「熱中症予防情報サイト」にて示される「暑さ指数」をもとにその実施を判断します。特に暑さ指数「31以上」は国の指針として運動に関しては「運動は原則中止：特別の場合以外は運動を中止する。」とされており、そのために、本学においてもこれに従い、受講生の健康と安全を第一に、この環境下では実技は行わず、教室での座学を行う事といたします。教場の変更がある場合にはマナバにて担当教員からご連絡しますので、よろしくお願い致します。
担当教員所属・研究室／Department/Center and Room	西村正広、斎藤辰哉、澤晶子（非常勤講師）、和田拓真（非常勤講師）
オフィスアワー／Office Hours	授業開講時間の前後
担当教員への連絡方法／Contact Details	通常は鳥取キャンパスにいるため、質問等あればメールで連絡してください。第1回目の授業時に説明します。
授業の目的と概要／Course Description and Outline	本授業は、各種目を通じて、基本的な体の動かし方や技術の向上を図るとともに、仲間や周囲の環境への理解と尊重を深め、主体的なコミュニケーション力および実践力の向上を目的としています。また、授業を通して身体活動量の増加による体力の維持・向上を図り、生涯にわたる運動習慣獲得の動機づけになることも目的としています。
キーワード／Keywords	健康、安全、運動習慣、コミュニケーション、実践力
到達目標／Objectives	それぞれの種目を通じて、運動やスポーツを心身の健康管理の一つの手段として、また豊かな人生の一助とする力を身に付けることを目標とする。 ・自己の体（体力レベルなど）について理解し、体力の維持・向上を図ることができる。 ・各種目を通して、コミュニケーション力を身につけ、また基本的な体の動かし方、ルールや技術を理解し、楽しく、安全に実技を実践できる。
他の科目との関連／Prerequisite	健康やコミュニケーションに関連する授業を受講すると、それらの重要な一手段となりえることや運動に対する理解が深まります。
教科書（テキスト）・参考書／Textbooks and Bibliography	特になし
授業の形式／Classwork	実技（全体での説明、グループ練習、必要に応じ個別指導・振り返り）
成績の評価方法及び基準／Assessment	平常点70%〔授業中の活動状況（参加度）〕、レポート30%（自分のスキル課題や個人目標達成について、解決策などを考える）で行います。
担当教員からのメッセージ／Message from the Teacher	抽選により決定した種目の会場に集合してください。 ＊授業については4/10～7/10の間に10回の授業を行います。ただし種目によって開催日が異なるのでご注意ください。開講日は各担当者より連絡します。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など）／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連／Educational Grand Design	人間力（自律性に基づく実行力） 人間力（多様な環境下での協働性）
ディプロマ・ポリシーとの関連／Diploma Policy	3. 地域から国際社会まで、幅広い興味・関心を持ち、自律的・主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を身に付けている 4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。
実務経験／Work experience	無
実務経験と授業科目の関係性／Relationship between the work experience and the course	なし

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1[4/10(金)3・4時限 (1.5コマ)]	自主的準備・安全管理・基本動作	各種目に備えたコンディショニングを行う。 用具の準備や管理・基本の練習方法について調べ、理解する。	バレー：体育館、卓球：122講義室、テニス：テニスコート、(雨天時：総合教育棟3階チュートリアル室3-5~13)、フィットネス：武道場
2[4/17(金)3・4時限 (1.5コマ)]	基本の練習①／正しい動き方、用具の扱い方	各種目に応じた体の動かし方について調べ、必要なトレーニングを実践する。	テニス：テニスコート、(雨天時：ETU3-5~13)
3[4/24(金)3・4時限 (1.5コマ)]	基本の練習②／基礎技能の習得	基本技能について調べ、それに応じたトレーニングを実践する。	テニス：テニスコート、(雨天時：ETU3-5~13)
4[5/1(金)3・4時限 (1.5コマ)]	基本の練習③／練習方法の習得	基本技能について調べ、それに応じたトレーニングを実践する。	テニス：テニスコート、(雨天時：ETU3-5~13)
5[5/15(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス：基本技術の応用① フィットネス：姿勢（アライメント）と運動ポジショニング	基本技術の応用方法について考え実践する	テニス：テニスコート、(雨天時：ETU3-5~13)
6[5/22(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス：基本技術の応用② フィットネス：ウオームアップとクールダウン	基本技術の応用方法について考え実践する フィットネス：正しい姿勢と運動ポジションがとれる	テニス：テニスコート、(雨天時：ETU3-5~13)
7[5/29(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス：基本技術の応用 フィットネス：トレーニングデザイン（基礎）	基本技術の応用方法について考え実践する フィットネス：正しくトレーニングでできる	テニス：テニスコート、(雨天時：ETU3-5~13)
8[6/5(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス：基本練習、ゲーム① フィットネス：トレーニングデザイン（初級）	ゲームでの基本技術の実践と応用 フィットネス：効果的なトレーニングを理解する フィットネス：正しくトレーニングでできる	テニス：雨天時：アレスコ棟6階261講義
9[6/12(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス：基本練習、ゲーム② フィットネス：トレーニングデザイン（中級）	ゲームの戦術を理解する フィットネス：トレーニングバリエーションの実践	テニス：雨天時：アレスコ棟6階261講義
10[6/19 or 6/26 or 7/3 or 7/10(金)3・4時限 (1.5コマ)]	バレーボール・卓球・テニス：基本練習、ゲーム③ フィットネス：トレーニングデザイン（プログラム作成）	ゲームを楽しむ方法を理解する フィットネス：トレーニングメニューが組める	テニス：雨天時：アレスコ棟6階261講義

科目コード／Subject Code	M7208007
ナンバリング／Numbering	MMBAM3603
科目名／Subject Name	基礎運動器学
英文科目名／Subject English Name	Basic Medicine (Musculoskeletal System)
担当教員／Teacher Name	横田 茂文, 檜山 武史, 海藤 俊行, 足立 正, 岡崎 健治, 谷島 伸二, 矢間 敬章, 小山 友香
クラス／Class	
開講学期／Semester	前期
対象学年／Lectures Target	1
開講時期／Quarter	前期
講義室／Room	
科目区分／Subject Classification	
曜日・時限／Week・Hour	他
単位区分／Unit Classification	必修
授業形態／Lecture Form	
単位数／Unit Count	2.0
準備事項／Matter of Prepare	
備考／Note	
担当教員所属・研究室 ／Department/Center and Room	横田 茂文 (解剖学) 総合研究棟3階 解剖学講座 (研究室1)
オフィスアワー／Office Hours	月曜日4時限
担当教員への連絡方法／Contact Details	0859-38-6013 (解剖学) yokotas@tottori-u.ac.jp
授業の目的と概要／Course Description and Outline	骨、関節、筋の構造と機能を学修するために講義及び骨学実習を行う。
キーワード／Keywords	脊柱、胸郭、上肢帯、上肢、下肢帯、下肢、頭蓋
到達目標／Objectives	骨、関節、筋の正常構造と機能に関する知識を修得して、病態の理解に応用できる。 骨標本に対して礼意を持ち、適切な【モデルコアカリキュラム（令和4年度改訂版）から抜粋】 PS-01-02-14 筋組織について、骨格筋、心筋、平滑筋の構造と機能を対比して理解している。 PS-01-02-16 位置関係を方向用語（上・下、前・後、内側・外側、浅・深、頭側・尾側、背側・腹側、近位・遠位、内転・外転）で理解している。 PS-01-02-18 反射について理解している。 PS-01-02-24 体幹と四肢の骨格と筋、心血管系、泌尿生殖器系各器官の形成過程について理解している。 PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-02 運動器(筋骨格)系でみられる症候について理解している。取扱いができる。
他の科目との関連／Prerequisite	
教科書（テキスト）・参考書 ／Textbooks and Bibliography	事前あるいは当日に資料を配布します。
授業の形式／Classwork	講義、骨学実習
成績の評価方法及び基準 ／Assessment	骨、関節、筋の構造と機能を理解しているか筆記試験で評価する。 骨標本で実際に構造を理解できているかを実習試験で評価する。 体表から骨の構造を触診できるか実習レポートで評価する。
担当教員からのメッセージ ／Message from the Teacher	解剖学実習室は総合教育棟1階にあります。 骨学実習試験は7/23（木）3限に実施予定しています。実施状況によって延長されることが考えられるので注意してください。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） ／The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 ／Educational Grand Design	現代的教養（特定の専門分野に関する理解）、現代的教養（論理的な課題探求と解決力）、人間力（自律性に基づく実行力）
ディプロマ・ポリシーとの関連 ／Diploma Policy	1. 文化、社会、自然に関する幅広い知識や各専門分野に関する深い知識を有し、これを理解するとともに、知識獲得のための方法と技能を有している、2. 論理的思考力、的確な判断力、創造的表現力に基づき様々な諸課題を探究し解決を志向できる、3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している
実務経験／Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 ／Relationship between the work experience and the course	研究者や臨床医がその経験を生かして、運動器に関する専門分野の講義・実習を行う。

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
1 [4/23(木)3時限] 【323講義室】	人体構造総論 【キーワード】 解剖学的位置、面、方向、区分	〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・解剖学の歴史について概説できる ・人体の基本姿勢、面、方向、区分について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
2 [4/23(木)4時限] 【323講義室】	骨学総論 【キーワード】 骨の分類、骨の構造、骨の組織、骨の成長	〈復習〉骨の肉眼解剖と組織構造について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・岡崎 健治（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
3 [4/30(木)3時限] 【323講義室】	脊柱の構造 【キーワード】 椎骨、脊柱管、生理的彎曲	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・脊柱を構成する骨とその個々の椎骨について説明できる ・脊柱に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
4 [4/30(木)4時限] 【323講義室】	上肢帯と胸郭 【キーワード】 肩甲骨、鎖骨、胸郭、肋骨、胸骨	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・上肢帯と胸郭を構成する骨と靱帯について説明できる ・上肢帯と胸郭に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
5 [5/7(木)3時限] 【323講義室】	上肢骨 【キーワード】 上腕骨、橈骨、尺骨、手の骨、肘関節	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・上肢を構成する骨と靱帯について説明できる ・上肢に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
6 [5/7(木)4時限] 【323講義室】	下肢帯の骨 【キーワード】 骨盤、性差、股関節	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・下肢帯を構成する骨と靱帯について説明できる ・上肢帯に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
7 [5/14(木)3時限] 【323講義室】	下肢骨 【キーワード】 大腿骨、脛骨、腓骨、膝関節	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・下肢を構成する骨と靱帯について説明できる ・下肢に関わる疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
8 [5/14(木)4時限] 【323講義室】	頭蓋骨・脳頭蓋 【キーワード】 頭蓋窩、脳頭蓋を構成する骨	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉脳頭蓋を構成する骨について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
9 [5/21(木)3時限] 【323講義室】	頭蓋骨・顔面頭蓋 【キーワード】 顔面頭蓋を構成する骨	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉顔面頭蓋を構成する骨について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
10 [5/21(木)4時限] 【323講義室】	骨代謝 【キーワード】 骨の構成物質、破骨細胞、骨芽細胞、骨細胞、リモデリング	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉骨の形態変化、骨代謝について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
11 [5/28(木)3時限] 【323講義室】	頭蓋骨・鼻腔 【キーワード】 鼻腔の構成骨	〈復習〉鼻腔を構成する骨・軟骨とその三次元構築について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】耳鼻咽喉・頭頸部外科学・矢間 敬章（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔（オンデマンド学習））
12 [5/28(木)4時限] 【323講義室】	筋学総論 【キーワード】 筋とその付属器の構造、筋の分類、筋の作用	〈復習〉筋の形態と作用について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・岡崎 健治（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
13 [6/4(木)3時限] 【323講義室】	筋学1 【キーワード】 上肢帯の筋、上腕の屈筋・伸筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・上肢帯、上腕の筋について説明できる ・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学（非常勤講師）・海藤 俊行（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））
14 [6/4(木)4時限] 【323講義室】	筋学2 【キーワード】 前腕の屈筋・伸筋・回内筋・回外筋、母指球筋、小指球筋、中手筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。 〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。 ・前腕の筋、手の筋について説明できる ・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学（非常勤講師）・海藤 俊行（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔（リアルタイム学習））

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
15 [6/11(木)3時限] 【323講義室】	筋学3 【キーワード】腸腰筋、殿筋群、回旋筋群、大腿四頭筋、内転筋群、ハムストリング筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。・下肢帯の筋、大腿の筋について説明できる・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学（非常勤講師）・海藤 俊行（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
16 [6/11(木)4時限] 【323講義室】	筋学4 【キーワード】下腿の伸筋・屈筋・腓骨筋、足底の筋、足背の筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。・下腿の筋、足の筋について説明できる・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学（非常勤講師）・海藤 俊行（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
17 [6/18(木)3時限] 【323講義室】	筋の機能 【キーワード】神経筋接合部、横行小管、筋小胞体、ニコチン型アセチルコリン受容体、筋原線維	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉運動神経の興奮から骨格筋収縮までの流れを概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
18 [6/18(木)4時限] 【323講義室】	関節の構造と機能 【キーワード】可動関節と不動関節の構造と機能	〈予習〉骨と関節の名前をすべて覚えてくる。〈復習〉関節の種類、構造、機能について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】整形外科学・谷島 伸二（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
19 [6/25(木)3時限] 【323講義室】	筋学5 【キーワード】表情筋、頸部の筋、胸壁の筋、腹部の筋、固有背筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉講義で学んだ以下の点について理解を深めること。・頭部の筋、体幹の筋について説明できる・スポーツとの関係や疾患例について概説できる	【担当者】解剖学（非常勤講師）・海藤 俊行（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
20 [6/25(木)4時限] 【323講義室】	手足の靱帯 【キーワード】手・足の靱帯	〈予習〉靱帯が果たす役割について概要をとらえておくこと。〈復習〉手足の靱帯について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】整形外科学・谷島 伸二（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
21 [7/2(木)3時限] 【323講義室・解剖学実習室】	集合は323講義室 骨学実習1 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。・骨標本に対して敬意を持ち、適切な取扱いができる・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる	【担当者】解剖学・横田 茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）
22 [7/2(木)4時限] 【解剖学実習室】	骨学実習2 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）
23 [7/6(月)1時限] 【323講義室】	手の構造 【キーワード】手内筋、骨・筋と神経・血管の位置関係	〈復習〉手の構造について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・横田 茂文（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
24 [7/9(木)3時限] 【解剖学実習室】	骨学実習3 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）
25 [7/9(木)4時限] 【解剖学実習室】	骨学実習4 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）
26 [7/13(月)1時限] 【323講義室】	神経・筋伝達 【キーワード】筋タンパク、エネルギー代謝、運動単位、等尺収縮、等張収縮	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉筋収縮の諸形とその制御について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
27 [7/13(月)2時限] 【323講義室】	筋紡錘・ゴルジ腱器官 【キーワード】筋紡錘、ゴルジ腱器官、γ運動神経、I b 感覚神経、反射弓	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉筋紡錘及びゴルジ腱器官を介した筋の制御機構について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】統合生理学・檜山 武史（対面可：対面、対面不可：パターン3遠隔(リアルタイム学習)）
28 [7/16(木)3時限] 【解剖学実習室】	骨学実習5 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田 茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）

授業計画詳細／Course schedule

回 ／Times	授業内容 ／Course Contents	予習・復習内容 ／Contents Of Preparation Review	備考 ／Note
29 [7/16(木)4時限] 【解剖学実習室】	骨学実習6 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要を捉えておくこと。〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）
30 [7/17(金)1時限] 【121講義室】	骨盤底筋の構造と機能 【キーワード】尿生殖三角、肛門挙筋、外肛門括約筋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要をとらえておくこと。〈復習〉骨盤底筋の構造と機能について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】解剖学・小山友香（対面可：対面、対面不可：延期）
31 [7/17(金)3時限] 【解剖学実習室】	骨学実習7 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉配布資料でキーワードの内容について概要をとらえておくこと。〈復習〉実習で学んだ以下の点について理解を深めること。・個々の骨の名称、部位の名称について説明できる・骨や関節の疾患例について概説できる	【担当者】解剖学・横田茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）
32 [7/17(金)4時限] 【121講義室】	脊髄・末梢神経における解剖と臨床 【キーワード】脊髄・末梢神経・神経支配・筋・骨格	（予習）脊髄神経と末梢神経の違いについて予習しておくこと 〈復習〉脊髄神経・末梢神経について概説できるよう、講義内容をまとめ、理解を深めること。	【担当者】整形外科学・谷島 伸二（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）
33 [7/23(木)3時限] 【解剖学実習室】	骨学実習試問 【キーワード】脊柱、胸郭、上肢帯、自由上肢、下肢体と骨盤、自由下肢、頭蓋	〈予習〉これまでの骨学実習で学んだことを総復習しておくこと。	【担当者】解剖学・横田茂文、岡崎 健治、小山 友香（対面可：対面、対面不可：延期）
34 [7/24(金)1時限] 【323講義室】	骨格筋・神経筋接合部疾患の臨床 【キーワード】ミオパチー，筋ジストロフィー，重症筋無力症	予習>配付資料でキーワードの内容について概要をとらえておくこと。復習>これまで，筋学，神経・筋伝達で学んだことを復習しておくこと。	【担当者】神経病理学・足立 正（対面可：対面、対面不可：パターン2遠隔(オンデマンド学習)）